

大学トップから高校生へのメッセージ

Messages from UCI Chancellor

1965年創立。高校生の進学先の第一志望校としての地位を確立したUCIは、カリフォルニア大学システム(他にUCLA、UCバークレー、UCサンディエゴ、UCデービスなど全10キャンパス)の中でも「最もダイナミックに進化を続けるキャンパス」と言われている。大学生と大学院生数は2万9000人。教職員数は1万5000人。アーバイン市があるカリフォルニア州オレンジ郡の中では2番目に多い従業員を抱える組織でもある。芸術、生物、ビジネス、教育、工学、人文、IT、物理学、社会科学、薬学、公衆衛生、看護など学部も多岐に渡る。Webサイト:uci.edu

Now begins one of the great adventures of your life. It is going to be exciting, unforgettable in the best possible way, it's going to be great – great, but not easy, not without its challenges.



カリフォルニア大学アーバイン校 (University of California, Irvine:UCI) 学長 ハワード・ギルマンPh.D.

カリフォルニア州ノースハリウッド出身。カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)の政治学の学士号、修士号及び博士号修得。専門分野は政治学及び歴史。2012年まで南カリフォルニア大学で政治学、歴史、法律の教授を務めていた。副学長を経て、2014年9月、UCI第6代の学長に就任。

次に、UCIの学長として、4年制大学の使命をどう考えているか、また、どのような人材を輩出すべきかについてお話ししましょう。UCIは世界トップクラスの大学及び大学院教育を提供する

この他、夏期セッションには多くの留学生がやって来ます。コースは70科目、800コースに及びます。2つのコースを履修することもできます。英語と専攻科目等々、さまざまな組み

留學生にUCI滞在中に望むことは、ベスタスチューデント賞(最優秀学生賞)を獲得できるように勉学に励んでほしい、ということ。本学では、学生が将来、最も意義があり豊かな生活を送れるようにするための教育を提供しています。その与えられた機会を最大限に活用すれば、あなたたちは世界のために、必ずや

「全米の優秀大学」に上位ランキン 最初に本学について知っていただくために、われわれがカリフォルニア大学アーバイン校(以下UCI)を誇らしく思っている点についてお話ししたいと思います。UCIは公的調査機関及び民間機関による「全米の優秀な大学」ランキングにおいて常に上位にランクされています。本学の多くの学部、プロ

グラムが全米で高い評価を受けており、「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション」\*1は、全米の創立50年未満の大学中、本学を1位に選出しました。世界ランキングでは10位でした。これは3年連続の快挙です。また、研究機関と大学院の優秀さで全米の注目を浴びています。これまでノーベル賞を受賞した研究者は3人。2人は化学、1人は物理学です。ロースクール(法科大学院)もとてもよく知られています。また最近も公衆衛生、薬学、看護学の学部が新設されるなど、大学の規模も拡大が続いています。

海外出身学生は4000人以上 UCIはまた世界に向けて開かれた大学です。学生の構成比率自体が極めて国際的で、現在、海外94カ国から2700人以上の学部生、13500人以上の大学院生が学んでいます。出身国別で多いのは1位が中国、2位韓国、そしてインド、イランと続きます。日本からの語学留学生ではない正規学部生は現時点で39人を数えます。

めざしてほしいベスタスチューデント賞 留學生にUCI滞在中に望むことは、ベスタスチューデント賞(最優秀学生賞)を獲得できるように勉学に励んでほしい、ということ。本学では、学生が将来、最も意義があり豊かな生活を送れるようにするための教育を提供しています。その与えられた機会を最大限に活用すれば、あなたたちは世界のために、必ずや



地域、国、グローバル社会に「発見」と「革新」をもたらすために



発行所:くらぼん出版 〒531-0071 大阪市北区中津1-14-2 TEL06(6372)5372 FAX06(6372)5374

E-mail KYA01311@nifty.com http://www.djweb.jp/

おかげさまで20年 Contents

- 進路のヒント 目指せ!グローバル人材II
02 グローバル人材は語る①
まずは言葉、その上で、異って当たり前という感覚を身につけたい
弁護士 上野千津子さん
03 世界の課題解決に主体的に挑む
立命館大学 国際関係学部 教授 河村律子先生
04 目指せ!風の人
法政大学 社会学部メディア社会学科准教授 藤代裕之先生
05 グローバル人材は語る②
アフリカと日本の架け橋になる
東京農工大学 農学研究員 准教授オンウォナ・アジマン・スィアウ先生
06 創刊20周年特別企画
グローバル人材育成を目的にした学部学科、ユニークなプログラム、取組などをご紹介
08 デキル! 学科
西日本初の救急救命学科が京都に誕生
京都橘大学健康科学部 救急救命学科
地域の救急救命医療に貢献し、現場のリーダーを目指す
09 シリーズ 佛教大学歴史学部からのメッセージ③
唐辛子から海商まで、私たちの日常は古くから世界とつながっている
佛教大学 歴史学部歴史学科 准教授 山崎寛士先生
10 新連載 ススメ! 理系 ナノの世界を探る顕微鏡! その誕生秘話とは 第1回
北陸先端科学技術大学院大学
マテリアルサイエンス研究科 教授 富取正彦先生
新連載 16歳からの大学論 第1回
京都大学学際融合教育研究推進センター 准教授 宮野公樹先生
11 哲子の相談室 その3
日本文理大学 特任教授 北岡哲子先生
LINE世代のスマホ依存症
雑賀恵子の書評
『科学者は戦争で何をしたか』益川敏英著
武川アイちゃんの東京・ジャパン、グローバルはお休みです
12 大学再生への道③
いよいよ始まる、東京大学推薦入試と京都大学特色入試
京都大学特色入試サンプル問題から見る大学入試の方向性

読者アンケート募集中

読者アンケートを募集しています。左のバーコードを読み取り、アンケートにお答えください。



教育機関であると同時に、われわれの地域社会、国、そしてグローバル社会に革新と発見をもたらす原動力のよう存在でもありません。学生に対しては、学問と最先端の研究に取組む姿勢を知らないうちに求められます。われわれもまた質の高い教育を通じ、学生個々の知識の幅を広げ、卒業までに、現代のグローバル社会でのリーダーシップに必要な分析力、表現力、異文化への理解力を身に付けてもらうことを目指しています。

合わせが可能です。作文、読解、語彙、会話のような英語コースもあり、履修すればUCIの単位が取得できます。エクステンションプログラムでは、世界中の学生に、単位が取得できる英語のプログラムを提供しています。10週間の集中的なESLコースでは、学生が大学レベルの勉強についていけるだけの英語力を養います。4、8、12週間のコースは会話と文化に焦点を当てています。総合的な教育の経験を積むことが目的です。そして4、8、12週間のビジネス英語コースでは、アメリカでのビジネスについて学んでもらいます。エクステンションはUCIに入学するための準備コースでもあります\*2。

# 目指せ！グローバル人材II

前号に引き続き、グローバル人材特集をお送りします。今号では、これからの日本が直面するローカルな問題解決にも対応できる、いわゆるグローバル人材育成の取組についてもご紹介いたします。

役立つ人材になれるのです。人間だけが、思考、創造、発見の結果である教育によって、自らの可能性を最大限まで伸ばすことができず。私は、自分の力で考えることができるようにあなたを成長させてくれるのは教育だと信じて疑いません。

このように多様なメリットのあるUCI

ですが、問題も抱えています。世界中の公立大学すべてについて言えるように、今や公的財政によるサポートが減り、われわれも学生に最善最高の教育を提供するのに困難を強いられています。そのため、社会のすべての側面からサポートを得るべく、また教育面での革新的な方法を

最大限に活用すべく、より効果的な対策を模索している最中です。

**大学での勉学は自分を豊かにする旅**

最後に日本の高校生のみなさんに、私がいつも入学式で新入生に送るメッセージをお伝えしたいと思います。目標に辿り着くための努力がいかにたいへんか

へんかは理解していません。そして、あなたをわが大学の学生として選び、あなたに入学許可を与えることということは、私たちはあなたが優秀であり、才能があり、高い志を持ち、そして成功に必要な優れた資質を持っていることを認めているということなのです。あなたたちは世界の中でも最も傑出した学問的コミュニケーションの一員となる機会を完全に活用できるのです。今、あなたの人生の中でも最大の冒険が始まります。それはあらゆる面においてエキサイティングであり、忘れ難いものであり、素晴らしいものになるでしょう。もちろんそれは簡単なことではなく、すべては

挑戦なしには成し遂げられません。そしてあなたがカリフォルニア大学アーバイン校の卒業証書を手にする時は、自分自身を豊かにする旅を終え、世界で活躍できる準備も整っているはずですよ。

※1 イギリスの新聞「タイムズ」紙が毎年秋に発行する「高等教育情報誌」

※2 エクステンションプログラムの詳細は [extension.ucd.edu](http://extension.ucd.edu) の詳細は [extension.ucd.edu](http://extension.ucd.edu) に紹介されています。

**グローバル人材とは**

私は「グローバル人材」と言われてもピンときません。まちがっているかもしれませんが、もし仮に、外国語に堪能で、日本人以外の人々を相手に活躍できる人、とういらいに解釈するならば、私などはまだまだその域に達していません。

英語力という点で言えば、仕事柄もありますが、書いたものをネイティブにチェックしてもらう場合もありますし、ヒアリングに関しては、子どもの時に英語圏で過ごした人たちのようにはいきません。また日本のことをどれくらい知っているかについても、あまり自信はありません。世界のビジネスの中心ニューヨークでバリバリ仕事をしているからというのも当てはまりません。仕事ができることと、どこで仕事をしているかは無関係だと思っからです。また今の日本では、女性が社会の第一線で活躍するのを後押ししようという風潮がありますが、仕事と性別は関係がない。まして、会社の取締役や地域選出の議員などについて一定の割合を女性にする、というような考え方には反対です(左下コラム参照)。

もちろん、子育てを支援する政策は重要だと思っからです。日本の最大の問題は少子高齢化です。働く女性が子どもを育てやすい環境を作らないとこの国がなくなってしまう。ただ、だからといって女性であることを理由に優遇するのは、男性であることを理由に優遇するのと同じくまちがっていると思うのです。

私は日本を出てからもう20年以上ニューヨークに住んでいます。ここは一度引き込まれると抜け出すことができないという意味で、ブラックホールと言われているほど住み心地がいい。山手線で英字新聞を読むのはちょっと憚られますが、ニューヨークの地下鉄では日本語の新聞を堂々と読める。隣には中国語の新聞を読んでいる人がいて、しかもお互いに干渉しないという居心地の良さがあります。

私は大学時代、学部と大学院でアメリカに二度留学し、卒業後は国内の弁護士事務所就職しました。当時はバブル経済の真最中というところもあり、アメリカの日本への投資家との接点も多く、私はいつしかアメリカで仕事をしてみたいと思うよう

多極化しつつある世界にあっても、未だ世界の政治、経済の中心であり続けるニューヨーク。その中で、主に日系企業からの依頼を受けて弁護士として活躍されている上野千津子さんに、海外で活躍する秘訣やグローバル人材に求められる資質などについて語っていただきました。

## グローバル人材は語る①

# まずは言葉、その上で、異って当たり前という感覚を身につけたい



Fox Horan & Camerini 法律事務所 弁護士 上野 千津子さん

在学中は、正直言ってそれほど母校の有難さというものは感じませんでした。もちろんしっかりとした制度もなく、円の価値が低くて個人ではとても留学などできなかった時代、学部と大学院の二度にわたって交換留学をさせてもらったことにはとても感謝しています。それが今日の私の原点でもあるからです。しかし大学の有難みを本当に感じたのは社会へ出てから。これまで、先輩方にどれだけお世話になってきたか。今は、そんな素晴らしい先輩方を輩出した大学にもとても感謝しています。

**Profile**  
早稲田大学法学部、早稲田大学大学院 法学部修士課程、ハーバード大学ロースクールを卒業。ニューヨークの法律事務所で17年間に亘り、米国、欧州、アジアにまたがるクロスボーダー取引に豊富な経験を持つ。多岐に亘る業種の米国や日本のクライアントを中心に、M&A、ジョイントベンチャー、企業提携、商業契約等に関する助言を行う一方、雇用や会社法務等の企業の日々の活動もサポートする。「アメリカ性差別禁止法」C.S.T.トーマス著 翻訳(1997年)、論文「合衆国連邦性差別禁止法下での個人の責任」(1996年)、アメリカ法律家協会会員、ニューヨーク市弁護士協会会員、2010年から2012年まで ニューヨーク福門会会長を務める。立正大学法学部客員教授。京都府立洛北高等学校出身。

になりまして。そこでハーバード大学ロースクールに3度目の留学をした後、1991年にニューヨークの弁護士資格を取ってニューヨークで生活して

て大手弁護士事務所就職し、1年半ほどバリのオフィスにも勤務しました。が、この間、約25年に亘ってニューヨークで生活して

きました。当時から今に至るまで、いろいろ大変な思いもしてきましたが、弁護士という仕事は天職だと思っって頑張っています。

**まずは英語を**

日本の高校生のみなさんには、これからは日本だけでなく、世界で通じる人材になってほしいと思っっています。

そのためにはまず、最低限の英語力は身につけてほしいということですよ。もちろん仕事によってもその水準は異なると思っますが、今後はますます日本の中だけで閉じて仕事をすることが許されなくなると、否応なく世界の動きに巻き込まれると思っます。最低限のものは身につけておかないと、何をやるにもやりにくくなる。ちょうどコンピュータリテラシーがないと情報格差に曝されるというのと同じです。英語圏以外の人も含め、世界の人々とコミュニケーションするのにも最も便利なツールは、今のところ英語です。

しかしもっと大事なことは日本語を大事にすること。言葉(Language)はギリシャ語のロコスに語源があるように、考える際の道具で、それはみなさんにとっては母国語である日本語です。

国際社会では、自分の考えを明確にして、人に伝えることが不可欠です。日本は、常識でカバーされる範囲が広く、黙っついても意志が通じることも多いかもしれません。日本人以外と接する場では、はっきり言わなければお互いどう思っっているのか伝わらません。またそのために

**Quota制と競争社会**

働く女性の割合の多いアメリカでも、マイノリティに対してアファーマティブ・アクション(affirmative action: 積極的差別解消策)、いわゆる下駄をはかせるような施策は行われています。生まれながらに、十分な教育を受けるためのスタートラインにさえも立てない人々を、何らかの形で政策的に優遇すべきだという考えによるもので、そのために企業や大学などでマイノリティに一定の受け入れ枠を設けるというのがQuota。

この考え方にに基づき、ハーバード大学ロースクールを含め、多くのロースクールが人種的にマイノリティの学生を積極的に受け入れています。しかし、入学しても成績が芳しくない場合が多いのも現実です。それでも卒業はできますし、今度は法律事務所の政策により職も得られます。しかし、そもそもが、例えば就職の際には30人とか50人とかいた同期が3年もすると半分になり、5、6年もするとほとんど残っていない、という競争社会です。ロースクールと違い、仕事のできが悪ければ当然振り落とされるのが現実です。

も日頃から自分の考えを明確にしておくことが必要で、そのベースとなる母国語の力はとても重要です。日本語で深く考え、上手に表現できなければ、英語を使っても同じなのです。

もう一つ大事なことは、よく耳にするかもしれないが、違いを認め、多様性を受け入れられるようになることです。長年、さまざまな文化的背景を持つ人々と接してきたせい、か、私などは全員の意見が同じ、と言われると気持ち悪い。「本当かな」と疑っつてしまいます。人はそれぞれ食べ物の好みが違うように、考えていることも異なるはず。それなのに自分は黒だと思っつているのに人に合わせて白と言っつたり、みなと同意見であるかのように振る舞っつたりすること自体、不自然で不健全だと思っます。発言の機会が与えられているのに言わないのは、責任回避の裏返しです。特に、後になって実は反対だった、などというのは、発言しなかったことについての責任も取っつていないことになりまっす。意見を言うことは喧嘩をすること

は、むしろ、他人の意見も聞くということであり、相互に違いを明らかにして歩むることにより、争いを避けることにつながるのです。

このような姿勢は、できるだけその場の空気を読んで行動しようとする日本人の感覚とは、正反対のようです。日本にも昔から、違いを受容する文化があっつたとは思っつています。たとえば宗教一つとっても、多くの日本人は、何のわけかまりもなく神社にも、お寺にもお参りするといっつたように、宗旨の違いには無頓着で、他人の信仰にも寛容です。これが一神教の人々の間ではそれほど簡単でないことは、みなさん日頃の世界情勢を見聞きする中で感じているのではないでしゅうか。

**自ら発信を、恵まれた環境を活かそう**

日本はいっつ戻っつても安全で清潔で、騙す人も少なく、つくづく素晴らしい国だと思っます。ただ自己主張が苦手で、そんな自分の国をあまり褒めることもしてこなかったのかもしれない。

みなさんには経済力をバックにした大きなアドバンテージがあります。海外留学一つとっても、私たちの学生時代に比べれば、情報ははるかに多くサポート制度も充実しています。ただ人間というのは、その場に置かれなくて実感として理解できないことも事実です。同様に、立場や境遇の異なる人に対しても、相手の側に立っつて理解することは簡単ではありません。しかしこのことは、異文化の人々と接する際に最も必要な態度、資質でもあるのです。恵まれた環境を活かし世界に目を向け、それに甘えず、相手の立場に立っつて考え、違いを受け入れられる人になってほしいと思っます。

ではなく、むしろ、他人の意見も聞くということであり、相互に違いを明らかにして歩むることにより、争いを避けることにつながるのです。

このような姿勢は、できるだけその場の空気を読んで行動しようとする日本人の感覚とは、正反対のようです。日本にも昔から、違いを受容する文化があっつたとは思っつています。たとえば宗教一つとっても、多くの日本人は、何のわけかまりもなく神社にも、お寺にもお参りするといっつたように、宗旨の違いには無頓着で、他人の信仰にも寛容です。これが一神教の人々の間ではそれほど簡単でないことは、みなさん日頃の世界情勢を見聞きする中で感じているのではないでしゅうか。

みなさんには経済力をバックにした大きなアドバンテージがあります。海外留学一つとっても、私たちの学生時代に比べれば、情報ははるかに多くサポート制度も充実しています。ただ人間というのは、その場に置かれなくて実感として理解できないことも事実です。同様に、立場や境遇の異なる人に対しても、相手の側に立っつて理解することは簡単ではありません。しかしこのことは、異文化の人々と接する際に最も必要な態度、資質でもあるのです。恵まれた環境を活かし世界に目を向け、それに甘えず、相手の立場に立っつて考え、違いを受け入れられる人になってほしいと思っます。

# 世界の課題解決に主体的に挑む 立命館大学国際関係学部の取り組み



国際会議は英語で実施



交渉は真剣



当日はあちこちで交渉が行われます

国際関係を理論だけではなく、体験的、体感的に学ぶのが本学部の教育理念であり、その象徴とも言えるのが2回生春学期で学ぶGSGです。学生が現実の国際社会を構

成する「アクター」(先進国、新興・途上国、国際機関、企業、メディア、非営利組織(NGO)など)となり、他アクターとの外交交渉を疑似体験するというもので、本学部で行うものは内容、規模ともに他に例を見ない野心的な試みだと思っ

て、参加学生全員がそれぞれのアクターになりきって、国際政治や国際経済という大きな舞台で「課題設定」、「政策立案」、「交渉」、「政策行使」という一連のプロセスを疑似体験し、国際関係のダイナミズムを実感しながら学ぶことを目的としています。

4日に実施し、1回の事後学習で構成されます。授業クラスは59アクターを種類別に分けた13クラス。各クラスで行う授業では講義の他、アクター班による研究報告、それに基づいた討論などをゼミ形式で行い、全クラス合同授業では、本番当日に向けたプレゼンテーションや交渉のロールプレイなどを行います。

アクターに扮した学生たちは、自身の理想や心情はさておき、それぞれのアクターの立場に徹することによって、現実の政策やその背景にある状況について理解を深めることができます。

GSGは2回生全員が受講することが定められており、10回の事前学習とその集大成としてのゲーミングデー(今年は7月

30日)に実施し、1回の事後学習で構成されます。授業クラスは59アクターを種類別に分けた13クラス。各クラスで行う授業では講義の他、アクター班による研究報告、それに基づいた討論などをゼミ形式で行い、全クラス合同授業では、本番当日に向けたプレゼンテーションや交渉のロールプレイなどを行います。

国際関係を理論だけではなく、体験的、体感的に学ぶのが本学部の教育理念であり、その象徴とも言えるのが2回生春学期で学ぶGSGです。学生が現実の国際社会を構

成する「アクター」(先進国、新興・途上国、国際機関、企業、メディア、非営利組織(NGO)など)となり、他アクターとの外交交渉を疑似体験するというもので、本学部で行うものは内容、規模ともに他に例を見ない野心的な試みだと思っ

て、参加学生全員がそれぞれのアクターになりきって、国際政治や国際経済という大きな舞台で「課題設定」、「政策立案」、「交渉」、「政策行使」という一連のプロセスを疑似体験し、国際関係のダイナミズムを実感しながら学ぶことを目的としています。

4日に実施し、1回の事後学習で構成されます。授業クラスは59アクターを種類別に分けた13クラス。各クラスで行う授業では講義の他、アクター班による研究報告、それに基づいた討論などをゼミ形式で行い、全クラス合同授業では、本番当日に向けたプレゼンテーションや交渉のロールプレイなどを行います。

アクターに扮した学生たちは、自身の理想や心情はさておき、それぞれのアクターの立場に徹することによって、現実の政策やその背景にある状況について理解を深めることができます。

GSGは2回生全員が受講することが定められており、10回の事前学習とその集大成としてのゲーミングデー(今年は7月

30日)に実施し、1回の事後学習で構成されます。授業クラスは59アクターを種類別に分けた13クラス。各クラスで行う授業では講義の他、アクター班による研究報告、それに基づいた討論などをゼミ形式で行い、全クラス合同授業では、本番当日に向けたプレゼンテーションや交渉のロールプレイなどを行います。

アクターに扮した学生たちは、自身の理想や心情はさておき、それぞれのアクターの立場に徹することによって、現実の政策やその背景にある状況について理解を深めることができます。

GSGは2回生全員が受講することが定められており、10回の事前学習とその集大成としてのゲーミングデー(今年は7月

30日)に実施し、1回の事後学習で構成されます。授業クラスは59アクターを種類別に分けた13クラス。各クラスで行う授業では講義の他、アクター班による研究報告、それに基づいた討論などをゼミ形式で行い、全クラス合同授業では、本番当日に向けたプレゼンテーションや交渉のロールプレイなどを行います。

1988年、西日本の私立大学としては初めて、国際関係学を学べる学部として開設された立命館大学国際関係学部。社会のグローバル化が進み、日本の多くの大学がその対応を急ぐ中、国際関係を体験的に学ぶための仕組みや教育内容には、今あらためて注目が集まっています。中でもユニークなのがGSG(Global Simulation Gaming: グローバル・シミュレーション・ゲーミング)。その企画・運営に深く関わるとともに、農業経済学や農村社会学の切り口から国際関係にアプローチする河村律子先生に、GSGについて、また新しい時代に対応する国際関係学の学びについてお聞きしました。



立命館大学国際関係学部 教授 河村 律子 先生

Profile 1979年京都大学農学部農林経済学卒業、1990年京都大学大学院農学研究科農林経済学専攻博士課程、農学修士(京都大学)。研究テーマ: 食料消費構造の変化と社会構造、情報教育の課題と実践、食料生産、消費と環境問題。

世界的課題解決への意識を高める

GSGの到達目標は、①多角的な視点から見た国際情勢への知識・理解力を養い、それを通して行動力を身につけること

②課題設定・政策立案・外交交渉を行うことで、現実の国際社会についての理解を深めること

③以上を踏まえて、今後の学習目標を作り、発展させていくこと

国際関係学は、多角的な視点で捉える学問です。国際関係に対する問題意識を鮮明にして以降の学習目標をより明確にするなど、専門教育への橋渡しとしての狙いがあります。

国際関係学は、多角的な視点で捉える学問です。国際関係に対する問題意識を鮮明にして以降の学習目標をより明確にするなど、専門教育への橋渡しとしての狙いがあります。

国際関係学は、多角的な視点で捉える学問です。国際関係に対する問題意識を鮮明にして以降の学習目標をより明確にするなど、専門教育への橋渡しとしての狙いがあります。

国際関係学は、多角的な視点で捉える学問です。国際関係に対する問題意識を鮮明にして以降の学習目標をより明確にするなど、専門教育への橋渡しとしての狙いがあります。

らっています。他方、7年前からは有志の学生がボランティアとして京都府南丹市日吉町の町おこしに参加しています。一見、国際関係を学ぶこととは何の関連もないように思われますが、地域および食や農業の課題に直面し、その解決を考えることは国際関係を考える上でもきわめて大事だと考えたからです。

最近でこそ、ローカルな問題を突き詰めるとグローバルな問題が見えてくるようになりますが、2015年度のGSGは、英語と日本語の両方を場面によって使い分けるなど工夫して、両専攻の学生が初めての間では元々、クロス履修システムと称して、双方の学生が専攻の枠を越えて学べるようになってい

ますが、グローバル化が加速する中で、IR専攻の学生にはこれまで以上にGSG専攻の講義も選択してもらいたいと思っています。

当初は教員主導で活動を始めましたが、最近では現地との調整も含めて学生が主体的に関わるようになり、活動の幅も広がっています。そして2013年からは、朝市でカフェを提供したり、地域の食材を使った「日吉食堂」を京都市内で毎年開くまでになっていま

す。国際関係学部では、半年以上の長期海外留学をする学生が全体の約3分の1と多く、日吉町に通う学生の中にも途中で海外へ留学する者も少なくありません。しかし一つの地域で地元の方々とのわり取り組んだ経験は、海外でも活かされているように思

## 英語資格試験のスコアを活用した入試を実施。

2016年度入試より、立命館大学では、「IR方式(英語資格試験利用型)」および「センター試験方式」で、英語資格試験のスコア等の活用が可能になりました。

### ■「IR方式(英語資格試験利用型)」:国際関係学部のみ

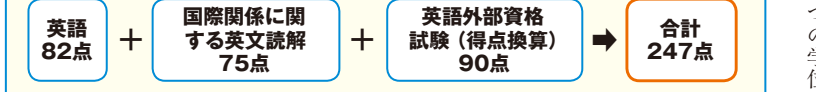
立命館大学独自試験(「英語」、「国際関係に関する英文読解」)の得点と所定の基準を満たしている英語外部資格試験のスコア等を点数に換算したものの合計点で判定します。

- (1)出願条件:立命館大学一般入学試験の出願資格に加え、以下の①~④のいずれかの基準を満たす者。  
①実用英語技能検定:2級以上(受験時期は問わない)  
②TOEFL iBT®:61点以上(2014年4月1日以降に受験したもの)  
③IELTS (Academic Module): Overall Band Score 4.5以上(2014年4月1日以降に受験したもの)  
④GTEC CBT:1000点以上(2014年4月1日以降に受験したもの)

(2)換算点:スコア等に応じて以下の点数(80点、90点、100点のいずれか)に換算します。

換算点	実用英語技能検定	TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	GTEC CBT
100点	準1級または1級	71-120	5.5-9.0	1150-1400
90点		61-70	5.0	1050-1149
80点	2級		4.5	1000-1049

(例)「英語」82点、「国際関係に関する英文読解」75点、「TOEFL iBT®スコア68点」90点の場合「TOEFL iBT®スコア68点」は「英語外部資格試験(得点換算)90点」に換算されます。



### ■「センター試験方式」:法学部と理工学部を除く全ての学部

以下の英語外部資格試験のスコア等を証明する書類を出願時に提出した場合は、大学入試センター試験の「外国語」の「英語」を満点に換算します。

- ①実用英語技能検定(受験時期は問わない):準1級以上  
②TOEFL iBT(2014年4月1日以降に受験したもの):71点以上  
③IELTS (Academic Module)(2014年4月1日以降に受験したもの):Overall Band Score 5.5以上  
④GTEC CBT(2014年4月1日以降に受験したもの):1150点以上

詳しくは、「2016入試ガイド」および「2016年度一般入学試験要項」(11月上旬発行予定)をご確認ください。

世界や社会の問題に対して敏感なことで、学部の建物内では、それらについて日常的に語り合い、真剣に議論する雰囲気があります。

また、本学部には身近な関心を世界や社会への諸課題の解決へと広げたり、グローバル人材に求められる基本的資質を身につけるためのさまざまなメニューが揃っています。

2回生でGSGなどで視野を広げると同時に、「国際秩序平和」、「国際協力開発」、「国際文化理解」の3つのプログラムに分かれて国際関係をより専門的に学べますし、キャリア選択のための目標を設定できるように、実務家を講師に招いて「公務」、「ビジネス」、「ジャーナリズム」の3分野について紹介してもらおう「プ

ロフェッショナル・ワークショップ」などがあります。国際関係学という学問自体が比較的新しい学際的な学びであることもあって、学生たちが様々なことに関心をもち、主体的に学びの幅を拡げていくことを促進してあげ、ゼミや卒論のテーマの自由度が大きいのも特徴です。

海外留学への参加支援も活発です。立命館大学には、カナダのブリティッシュコロンビア大学(The University of British Columbia:UBC)とのジョイントプログラムも他、さまざまな期間や語学レベル、テーマに応じた海外留学プログラムがあります。また2年間を海外の大学で学び、最短4年で立命館大学と海外の大学と二つの学位

が取得できる学際プログラム(DUDE)がありますが、サフォーク大学(Suffolk University)と共同学位が取得できるのは国際関係学部のみです。

2016年度からはさらに、高校時代から語学力を高めている人の努力に添えようと、英語の外部資格検定試験が利用できるIR入試(左コラム)を始めます。もちろん大学でさらに語学力を高め、海外留学をしたいという人もおられるでしょう。そんな人のために、入学後に、これまで以上に効率的に英語運用能力を強化するためのプログラムなどの開発も検討中です。世界や社会の問題について考え、その解決に取り組みたい意欲あるみなさんのチャレンジをお待ちしています。

進路のヒント 目指せ! グローバル人材 II

「足利のたからさがし」と「風の人プロジェクト」

社会学部では1年から基礎ゼミがあって、2年から...



「風の人」とは、場所を選ばず活動し、地域に新しい風を...



取材を通して学生たちは、都会だけでなく地方にも面白い人たちがいて、役所や地方銀行の他にも魅力的な職場があることに気付くとともに...

この春、「地元へ帰る帰らない会議」というユニークな集まりを、ふるさと島根定住財団と共催したの...

目指せ! 風の人

社会へ出ても折れない力を身に付けたい

ゼミのもう一つの狙いは、メディア制作を通して学生のポテンシャルを伸ばすこと...



法政大学 社会学部 メディア社会学科 准教授 藤代 裕之 先生

Profile 1973年徳島県生まれ。広島大学文学部哲学科卒業、1996年徳島新聞社に入社...

や面接の訓練をしたり、英語に力を入れたりすることは悪いことではありませんが、かつての大学受験対策のように、就職をゴールとして考えているなら考えも...

多摩キャンパスの4学部

法政大学 2016年 入試日程

Table with exam dates: 2016年 2月5日, 2016年 2月6日~16日. Includes details for T日程, A方式, and exam types.

経済学部

現代社会を分析し、多様化する経済問題を解決する力を身に付ける



社会学部

さまざまな社会現象を洞察し、現実への対応力を身に付ける



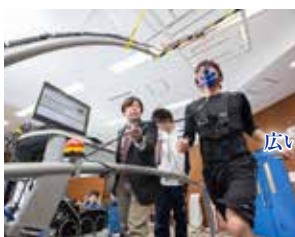
現代福祉学部

「社会福祉・地域づくり・臨床心理」の3領域を総合的に学び、多彩な実習教育で「実践力」を身に付ける



スポーツ健康学部

スポーツと健康を科学的・文化的な側面から学び、広い視野を持って行動できる力を磨く



### アジマン先生から見た日本

日本には、世界一と思われるすごい点がいくつもあります。その一つが安全、安心の社会。学会や研究で世界中を回っていますが、こんな国は他にありません。屋外に設置された自動販売機、店の外の路面に置かれた陳列台などはその象徴です。凶悪犯罪が全くないわけではありませんが、他の国のように街を歩いていて身の危険を感じることはまずないでしょう。

二番目は、ほとんどの人がルールやマナーを守っていること。整列乗車一つとってもそうです。日本のルールやマナーの多くは国内だけに留めておくのはもったいないものばかり。ジャパンスタードとしてどんどん世界に売り込むべきです。その積み重ねは、きっと世界の平和に貢献すると思います。

人も信頼できる。ガーナでは中古車ビジネスが盛んですが、日本人は年式や程度を正しく伝えてくれると評判がいい。日本では当たり前なことかもしれませんが、世界を見渡すと必ずしもそうではない。

他人のことを思って自分を抑え、相手に迷惑をかけまいとする心遣い、態度も大好きです。この点を捉えて、自分の意見をはっきり言わず、何事についても態度を曖昧にするのはよくないと批判する人は、日本人の中にもいますが、私はそうは思いません。これも平和に近づくためには欠かせない姿勢ではないでしょうか。

ガーナの大学では当初、農業機械について学んでいました。しかし製材所のアルバイトを通じて激しい森林伐採を目の当たりにしたこともあり、林業機械についても学ぶようになりました。そんな折、名古屋大学で学んだ先生に出会い、日本に憧れを持つようになりまし。ガーナ人が日本語を話すのを聞くのも初めてでしたが、同時に私にもできるかもしれないと思

ました。卒業後は名古屋大学大学院へ留学。家族や友人からは、日本で学ぶなら自動車工学を、と勧められましたが、環境にやさしい林業と、北部の乾燥化を止める乾燥地農業などを研究することにしました。

山間部の急斜面で行う日本の伐採や植林の技術は、平地のガーナに比べはるかに高度です。愛知万博では、ガーナの乾燥化対策と土壌改良の双方に有効な、間伐材を高圧水蒸気で軟化し圧縮したボードを展

示しました。現在は英語を教える傍ら研究も続けていて、日本とガーナ、アフリカの科学技術の交流、連携にも力を入れたと考えています。

植民地時代のわだかまりはありません。国民性にも相通じるところがあり、きっと仲良くしていけると思います。

役に立てばとの思いで、今、子ども時代に読んだ絵本をヒントに本を書いています。その一つは次のような話です。

貧しさのあまり自殺を決意した男が、首を吊るために木の下にやってきました。そこで男はポロポロの服を脱ぎ捨て、その木に登りました。直後、男が通りがかりその服を見つけ叫びました。「何でこんな素晴らしい服が捨ててあるんだ」と。そしてその男はその服に着替え大喜びで去っていきまし

た。その一部始終を木の上から見ていた男は自殺を思い止まりました。「自分よりもっと貧しい人が世の中にいる。それを知らずに、貧しいから死のうと思つた自分が浅はかだった」と。

これは、明日は何が起きるか分からない、だから今日の問題を全てだと考えること自体が間違いであるという教訓です。ガーナでは小さい子どもにこのような話をきかせたり、本を読ませて、命の大切さを教えます。

私たちはアカン族の間には、キリスト教やイスラム教が入ってくる以前からの伝統的な死生観が継承されています。自分の体は自分のものではなく親からの授かりものであると。東洋の思想にも近いと思いま

### 日本の技術をガーナ、アフリカへ

卒業後は名古屋大学大学院へ留学。家族や友人からは、日本で学ぶなら自動車工学を、と勧められましたが、環境にやさしい林業と、北部の乾燥化を止める乾燥地農業などを研究することにしました。

山間部の急斜面で行う日本の伐採や植林の技術は、平地のガーナに比べはるかに高度です。愛知万博では、ガーナの乾燥化対策と土壌改良の双方に有効な、間伐材を高圧水蒸気で軟化し圧縮したボードを展

示しました。現在は英語を教える傍ら研究も続けていて、日本とガーナ、アフリカの科学技術の交流、連携にも力を入れたと考えています。

植民地時代のわだかまりはありません。国民性にも相通じるところがあり、きっと仲良くしていけると思います。

役に立てばとの思いで、今、子ども時代に読んだ絵本をヒントに本を書いています。その一つは次のような話です。

貧しさのあまり自殺を決意した男が、首を吊るために木の下にやってきました。そこで男はポロポロの服を脱ぎ捨て、その木に登りました。直後、男が通りがかりその服を見つけ叫びました。「何でこんな素晴らしい服が捨ててあるんだ」と。そしてその男はその服に着替え大喜びで去っていきまし

た。その一部始終を木の上から見ていた男は自殺を思い止まりました。「自分よりもっと貧しい人が世の中にいる。それを知らずに、貧しいから死のうと思つた自分が浅はかだった」と。

これは、明日は何が起きるか分からない、だから今日の問題を全てだと考えること自体が間違いであるという教訓です。ガーナでは小さい子どもにこのような話をきかせたり、本を読ませて、命の大切さを教えます。

私たちはアカン族の間には、キリスト教やイスラム教が入ってくる以前からの伝統的な死生観が継承されています。自分の体は自分のものではなく親からの授かりものであると。東洋の思想にも近いと思いま

### グローバル人材は語る②

南部では過度の森林伐採、北部では乾燥化が大きな問題となっているアフリカ、ガーナ。そんな課題を解決したいと、農業と林業を学ぶべく日本に留学にこられたアジマン先生。以来18年、大学で英語を教える一方、自らの専門を活かして、ガーナ、アフリカと日本との科学技術の交流や連携にも力を注ぐ。日本留学のきっかけ、ガーナについて、日本について語っていただきました。

## アフリカと日本の架け橋になる



東京農工大学 農学研究員 准教授  
**Onwona-Agyeman Siaw**  
(オンウォナ・アジマン・スィアウ)先生

**Profile**  
1995年4月～1997年3月 国際連合地域開発センター研究員、同年4月～2006年3月 岐阜大学応用生物科学部助教授、同年4月～2007年3月 岐阜大学工学部環境エネルギーシステム工学客員助教授、2007年4月～現職。

### ガーナ人の良さを日本の若者にも知ってほしい

私はよく日本人の学生に、貧しくても楽しく生きようとするとアフリカ人を少しは見習ってほしいと話します。アフリカの子どもの多くは貧しいけれど、その日どんな問題があっても次の日には忘れるくらいいつも明るい。もちろん人からお金を借りてパーティーをするのは行き過ぎですが、日本人は少し真面目すぎる。私は三人の子宝に恵まれましたが、日本人学生も多くは、今から子どもを作ることを考えている。そんなことを私は一度も考えたことがありません。子どもは神からの授かりもの。そう考えるとストレスもない。

日本の子どもたちや若者の抱える閉塞感を、少しでも打ち破るのに

私たちがアカン族の間には、キリスト教やイスラム教が入ってくる以前からの伝統的な死生観が継承されています。自分の体は自分のものではなく親からの授かりものであると。東洋の思想にも近いと思いま

これは、明日は何が起きるか分からない、だから今日の問題を全てだと考えること自体が間違いであるという教訓です。ガーナでは小さい子どもにこのような話をきかせたり、本を読ませて、命の大切さを教えます。

私たちはアカン族の間には、キリスト教やイスラム教が入ってくる以前からの伝統的な死生観が継承されています。自分の体は自分のものではなく親からの授かりものであると。東洋の思想にも近いと思いま

これは、明日は何が起きるか分からない、だから今日の問題を全てだと考えること自体が間違いであるという教訓です。ガーナでは小さい子どもにこのような話をきかせたり、本を読ませて、命の大切さを教えます。

私たちはアカン族の間には、キリスト教やイスラム教が入ってくる以前からの伝統的な死生観が継承されています。自分の体は自分のものではなく親からの授かりものであると。東洋の思想にも近いと思いま

### TOPICS

### シリーズ 大学が地域の核になる—京都文教大学の挑戦

文部科学省平成26年度「地(知)の拠点整備事業」(大学COC事業)に京都府内の私立大学で唯一採択された京都文教大学。地域に根差し、地域社会で活躍する「ともいき人材」を育てるユニークな取り組みをご紹介します。

## ひと回り大きな自分へ 課題解決型の「プロジェクト科目」に学ぶ

### 課題解決型、現場実践主義の「プロジェクト科目」

「現場実践主義」を掲げ、アクティブラーニングを多数導入している京都文教大学。PBL(Project-Based Learning: 課題解決型学習)の手法を取り入れ、半期ごとに約10クラスずつ開講している「プロジェクト科目」もその一つ。2回生から受講でき、課題発見から課題解決、アウトプットまでをグループワークで行う点に特徴がある。大学COC事業の中心となる地域志向科目の目玉にもなっていて、去る7月18日(土)には、春学期の合同成果発表会が行われた。

今回は地域に根差した課題を扱った「地域」3クラス、企業連携や学内で完結する課題を扱った「テーマ」5クラスの合計8クラス(右記参照)が、授業を通しての学びや気づきについてチームでプレゼンテーションを行った。審査には連携校の京都産業大学、長浜バイオ大学、聖泉大学の教職員も参加。最優秀賞には、大学生にアンケート調査を行い、その結果の分析から仮説を導き出した「大学生のファッション観」調査クラスが輝いた。リーダーの青山巧さん(臨床心理学部2回)は「プロジェクト科目を通して、自ら行動する力がつきました。動けば発見があることに気づくなど、思った以

上の成果があり自分でも驚いています。これからはプレゼンの技術をもっと身につけたい」と語ってくれた。

### 成長するのは受講生だけじゃない 企画、運営で汗を流す学生スタッフ

受講生のアウトプットの場となる合同成果発表会だが、その運営、企画もすべて学生が行っている。今回の合同成果発表会も、14名の学生実行委員「プロハビョ」\*のメンバーが春から準備を重ねて、当日の司会・進行まで取り仕切った。昨年、受講生として発表の舞台に立ったものの、学びの成果を出しきれなかった悔しさから運営スタッフとして合同成果発表会に携わっているリーダーの宮竹将希さん(臨床心理学部3回)は「これまで自分はリーダーを務めるようなタイプではありませんでした。それが今回リーダーを務めることになり、成果発表会の目的・目標をつきつめて考えたり、自分の役割だけではなく周りの動きにも目を配るようになりました。結果として、チームを引っ張る力がついたと思います」。教員からも「発表だけでなく、運営の力も年々レベルアップしている」と驚きの声が上がっていた。

\*「プロジェクト科目」の集大成、合同成果発表会を企画運営する学生実行委員会の名称。「プロジェクト科目」の「プロ」、合同発表会の「ハビョ」をあわせて「プロハビョ」。

### 地元企業との連携も

今年初の試みだったのが、地元企業から出された課題について、学生がグループで調査、討議し、最終的にその解決策を見出し、それを発表するというもの。参加した日本タブレット(株)の横山進也常務は「答えのないテーマについてマーケティングをして、自分たちの頭で考えて結論を導く経験というのは、これから先も必ず役立つと思う。企業側として参画させていただいたのは、若い方々の目から見た市場のニーズ予想を参考にさせてもらった点と、もしその中でわれわれの業界に興味があり、優秀な人と出会える場面があれば、採用にも結び付けたいという思いもあったからです」と話す。

### 【各クラスのテーマ】

- 最優秀賞:「大学生のファッション観」調査
- 優秀賞:仲間と伸ばそう!リーダーシップ
- 優良賞:企業における経営理念探究
- その他のテーマ:子育て支援イベントの企画運営/自己形成—社会人基礎力をみがく/地域企業と考える健康食品市場/地域企業に学ぶ社会的ニーズ/地域探検・発見



学生運営の様子

創刊20周年特別企画進路のヒントアンケートから

# グローバル人材育成を目的にした学部学科、ユニークなプログラム、取組などをご紹介します

前号に引き続き、アンケートのまとめと寄せられた回答を紹介する。アンケートは大きくグローバル人材育成に関するものと、グローバル人材育成に関するものに分けられていて、グローバル人材育成については前号に多くを掲載したため、今号では後者を中心に紹介する。

## 2016年度に新設、改組される学部・学科

宇都宮大学	地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科 建築都市デザイン学科 社会基盤デザイン学科	開設予定
愛媛大学	社会共創学部 産業マネジメント学科 産業イノベーション学科 環境デザイン学科 地域資源マネジメント学科	開設予定
大正大学	地域創生学部 地域創生学科	開設予定
亜細亜大学	都市創造学部 都市創造学科	開設予定
和歌山大学	観光学部 観光学科	再編予定

### 2016年度に新設されるコース、副専攻、プログラム等

小樽商科大学「グローバルマネジメント副専攻プログラム」  
2013年に、No.1グローバル大学宣言をした同大が、北海道で唯一のグローバルビジネス教育プログラムとの打ち出しで、地域に軸足を置いて世界で活躍するリーダーを育成する。4学科の主専攻に加え、3つの科目群「地域キャリア教育科目」「グローバル教育プログラム科目」「言語文化教育科目」から合計30単位以上を修得することで修了証書が授与される。

### 既設のコース、副専攻、プログラム等

奈良県立大学地域創造学科では、コモンズ制度を導入。コモンズとは、テーマごとに学生と教員が集う学びの共同体で、学生と教員が共に集う対話型少人数教育の究極の姿であり、画期的な学習システムであるという。同大の伝統であった学生と教員の密接な少人数教育を徹底させた、信頼関係と学びを深めるものもある、とされる。コモンズには「観光創造」「都市文化」「コミュニティデザイン」「地域経済」の4つがあり、地域に密着したフィールドワークを重視し、「この学問領域をとことん追求したい」という学生の志向に添えることで、地域社会のさまざまな課題を解決

する創造力を鍛えるとして

いる。

山梨大学では、地域の核として地域の課題を見出し、それを解決できる人材を育成するために、全学生を対象に地域志向型共通教育カリキュラムを設置【山梨ブランドの食と美しい里づくりに向けた実践的人材の育成】26年度文部科学省「地(知)の拠点整備事業」(以下COC事業)。地域のワイン産業の復興・農作物のブランド化など、地域社会の中で、中核的な役割を果たす技術者・研究者を養成するために、「ワイン学科特別コース」及び「食のブランド化と美しい里作り人材育成コース」の2つの実践コースを設置。実習・実験科目では、アクティブ・ラーニングによる地域課題解決科目を取り入れ、グループワークによる学生自らの主体的な学習を目指している。

リテイルの実際と、社会での立て方について実習を交えて学ぶ。

鳥取大学地域学部は、地域再生プロジェクト(平成25・27年、文部科学省「地域再生を担う実践力ある人材の育成及び地域再生活動の推進」)を第三の地域貢献の姿として位置づける(第一は公開講座など研究成果の公開、第二が共同研究や地域づくりへの研究室単位の参加など)。地域と共同して教育研究プロセスそのものが地域貢献となるような体系的プログラム開発を意図したもので、それを実践することによって地域再生ネットワークを構築するなどの実効性を伴うのも特徴。

「フィールドスタディ観光1」(観光文化①)(北海道函館市・4日間)・函館の歴史的建造物を通して、町並み保存・都市景観形成を学び、魅力ある観光地の誕生の姿を探る。

「フィールドスタディ観光5」(観光文化②)(沖縄県の離島・8日間)・沖縄離島の歴史・文化・風土を探り、地域の人々との交流を通して観光文化を学修。竹富島・黒島・石垣島を取材し、プレゼンテーションする。

「フィールドスタディ観光8」(観光社会学)(長崎県佐世保市・4日間)・キラシタンの島での調査などを通じて、地域主導の新しい観光形態について学ぶ。

大阪産業大学経済学部は2015年度から「国際観光ビジネス・プログラム」を設置。

明海大はホスピタリティ・ツーリズム学部の特定のゼミにおいて、「地域観光開発の研究」と題し、地域ブランドの制作、販促促進及び各種地域振興イベントへの参加等を行っている。

愛知淑徳大学交流文化学部交流文化学科は言語、交流、観光の3分野からなる。観光分野は観光マネジメント、観光ホスピタリティからなり、その体験科目には以下のようなものがある。

「ケーススタディ観光5」実践ホスピタリティ...ホテルや観光地におけるホスピタリティの実際と、社会での立て方について実習を交えて学ぶ。

鳥取大学地域学部は、地域再生プロジェクト(平成25・27年、文部科学省「地域再生を担う実践力ある人材の育成及び地域再生活動の推進」)を第三の地域貢献の姿として位置づける(第一は公開講座など研究成果の公開、第二が共同研究や地域づくりへの研究室単位の参加など)。地域と共同して教育研究プロセスそのものが地域貢献となるような体系的プログラム開発を意図したもので、それを実践することによって地域再生ネットワークを構築するなどの実効性を伴うのも特徴。

愛知県立大学外国語学部のグローバル人材プログラムでも、「地域を支えるグローバル人材を重視する」とあり、留学後の学生共同プロジェクトでは、地域の高校生を対象にした外国語だけの「イメージコンシェル」や、2015年度からは「愛知のものづくりを、多言語発信するプロジェクト」を学生が企画・実施する。

和歌山大学観光学部は、英語で専門科目を学ぶグローバル・プログラムを、また「地域インターンシップ

鳥根大学の「大学と地域社会を結ぶ大学間連携ソーシャルラーニング」(2012年度文部科学省大学間連携共同教育推進事業)では、地域のステークホルダーと事業・授業の実施にあたって連携しながら、山陰地域をフィールドに、地域の中核を担う人材養成を目的として開発した教育プログラムを展開している。


また、部局を超えた特徴的な教育研究プロジェクトに参加するグループを可視化したプロジェクトセンター(PC)には、地域に関連する以下のような取組がある。  
・くにびきジオパークPC  
・農林水産業の六次産業化PC  
・水産資源管理PC  
・古代出雲PC

「フィールドスタディ観光5」実践ホスピタリティ...ホテルや観光地におけるホスピタリティの実際と、社会での立て方について実習を交えて学ぶ。

鳥取大学地域学部は、地域再生プロジェクト(平成25・27年、文部科学省「地域再生を担う実践力ある人材の育成及び地域再生活動の推進」)を第三の地域貢献の姿として位置づける(第一は公開講座など研究成果の公開、第二が共同研究や地域づくりへの研究室単位の参加など)。地域と共同して教育研究プロセスそのものが地域貢献となるような体系的プログラム開発を意図したもので、それを実践することによって地域再生ネットワークを構築するなどの実効性を伴うのも特徴。

鳥取大学地域学部は、地域再生プロジェクト(平成25・27年、文部科学省「地域再生を担う実践力ある人材の育成及び地域再生活動の推進」)を第三の地域貢献の姿として位置づける(第一は公開講座など研究成果の公開、第二が共同研究や地域づくりへの研究室単位の参加など)。地域と共同して教育研究プロセスそのものが地域貢献となるような体系的プログラム開発を意図したもので、それを実践することによって地域再生ネットワークを構築するなどの実効性を伴うのも特徴。

鳥取大学地域学部は、地域再生プロジェクト(平成25・27年、文部科学省「地域再生を担う実践力ある人材の育成及び地域再生活動の推進」)を第三の地域貢献の姿として位置づける(第一は公開講座など研究成果の公開、第二が共同研究や地域づくりへの研究室単位の参加など)。地域と共同して教育研究プロセスそのものが地域貢献となるような体系的プログラム開発を意図したもので、それを実践することによって地域再生ネットワークを構築するなどの実効性を伴うのも特徴。



**Before**  
入学前の私。

**After**  
入学後の私。

変わっているのは、中身です。

- Web出願を導入
- 複数出願なら検定料減免
- 第4志望まで学内併願可能

**推薦入試** 高等学校長からの推薦で受験可能。2教科(C日程は1教科)の基礎学力試験と書類審査によって判定を行います。S判定の成績上位者には奨学金の給付制度もあります。

試験区分	出願期間	試験日
推薦入試	推薦入試A日程	11月1日(日)
	推薦入試B日程	10月13日(火)~10月23日(金)
	推薦入試S判定	個別試験なし
	推薦入試C日程	11月25日(水)~12月7日(月)
		12月12日(土)

推薦入試A・B日程のみ本学試験場を含め、全5か所(本学、大阪南、姫路、岡山、高松)に試験会場を設置。推薦入試のA・B両日程を受験すると、高得点の2教科で判定する「S判定」の対象となります。

■英語学科(英語プロフェッショナル専修/グローバルコミュニケーション専修) ■日本語日文化学科(現代日本語専修/日本文化専修) ■総合文芸学科(総合文芸コース/メディア・広報コース) ■心理学 ■生活学科 都市生活専攻 ■生活学科 食物栄養専攻(管理栄養士養成課程) ■子ども発達学科(幼・小教員養成課程/保育士養成課程) ■ファッション・ハウジングデザイン学科

魅せる、咲かせる、輝かせる。

**神戸松蔭女子学院大学**

〒657-0015 神戸市灘区藤原母野山町1丁目2-1 www.shoin.ac.jp [阪急「六甲駅」より徒歩約15分]



京都工芸繊維大学「D-labアネックス」大学のグローバル展開の拠点のひとつ。京都の伝統文化を色濃く残す町並みの中にあり、学生が伝統文化を肌で感じながら地域の人々と交流を深め、京都の有形・無形の文化遺産を保存・活性化する「学びと行動の拠点」と位置付けて、学会、研究会、発表会、ゼミ、実習等に積極的に活用。

域活性化・学生共育事業「まちづくりを通じて共に学び(共学)、共に育つ(共育)」(2013年度COC事業)は、大学内で地域関係の正課教育を行う※1とともに、地域(春日井市、高蔵寺ニュータウン等)と連携して以下の6つの事業を展開し、将来、地域に貢献できる学生を育て、併せて地域の活性化を図ることを目的とする。

- ①報酬型インターンシップ
- ②高齢者・学生交流Learning Homestay
- ③シニア大学C.A.A.C
- ④キャンパスタウン化 地域連携住居およびシェアハウス
- ⑤生活・住環境を考えるまちづくり
- ⑥コミュニケーション情報ネットワーク

役所の職員がそれぞれの現状と課題を講義し、学生は各市に対して課題解決のアイデアを提案する。また、地域をフィールドに、授業で学んだことを実践しながら地域社会に貢献する機会も多く設定している。

神奈川大学法学部自治行政学科では、地域の視点から環境・防災・福祉といった科目群を充実させ、地方自治体の抱える問題に対応できる人材育成を目指す。環境法政策型「まちづくり型」「社会保障型」の3つの履修モデルから将来の目標にあった系統的な学修ができること、自治体の行政に携わってきた実務経験者を講師に招いた実践的な授業が特徴。

地域そのものを「教室」に見立てるとする打ち出しも多い。北海道教育大学函館校国際地域学科では、歴史、文化、自然に恵まれた国際観光都市、函館そのものを教室にする教育を推進。「地域プロジェクト」を必修とするなど、地域の企業、団体、自治体等と連携し、地域の課題を発見し、その解決に実践的に取り組む。

同じ北海道の北見工業大学社会環境工学科では、オホーツク地域の抱える問題

を取り扱う「オホーツク総合演習(I、II)」が必修。鳥根県立大学総合政策学部では、2011年10月から「フレッシュマンフィールドセミナー」を開講。初年次全学生がクラスごとに地域の現場へ外出して聞き取り調査、見学等を行う。地域の住民とも意見交換を行う中で、地域に貢献するだけでなく、地域の教育力も活用する。基盤科目には「しまね地域共生学入門」などがある。

帝塚山大学文学部・人文学部文化創造学科は、日本文化発祥の地、奈良を実践的な学びのフィールドとして、座学だけでなく地域と連携したプロジェクト型学習や体験学習を通じて日本の伝統文化について現代と未来の視点から総合的に理解する。尾道市立大学は「尾道学入門」や「瀬戸内文化論(各2単位)」を開講。

大正大学地域創成学部地域創成学科(開設予定)では、1年から3年まで長期に亘る地域実習を予定。北九州市立大学地域創成学群では、地域を舞台にしてPBLとSL(地域奉仕活動の体験教育)を並行して行う実習を必修とする(地域ボランティアコース)。

東北学院大学経済学部は、地域社会特有の問題を知りその解決にまで射程を伸ばすため、東北経済に関する科目を開講。共生社会経済学科においては、仙台市内の施設・病院等においてフィールドワークを実施する。経営学部は「ビジネス・ケース研究」において、地域企業の経営戦略を学生に立

案させ、企業トップの前で発表する。教養学部言語文化学科では、留学制度の利用や仙台在住の外国人へのサポート活動を通じ、自文化の「当たり前」を疑うセンスを磨くとともに、異なる言語、価値観や文化的背景を有する他者とも粘り強く対話し、協働するための、寛容で柔軟なコミュニケーション能力「複言語・複文化的能力」の修得を目指す。地域構想学科では、災害科学科を新設する宮城県多賀城高校の教員・生徒とのワークショップや、地域の観光化プロジェクト、地域ブランドプロジェクトに取り組み、さらに全学的には、地域の課題やニーズに対応できる人材育成を目指して、課題発見・解決能力を高めるための「地域教育科目」の導入を予定している(2015年度は「震災と復興」、2016年度は「地域の課題I、II」を、2017年度からは「地域の課題演習」などを開講予定)。

東北学院大学でこのような科目を提供するのが地域共生推進機構。地域に根を下ろした大学づくりを組織的に推進することを目的とした組織で、自治体等と協働して地域の課題解決及び活性化のための事業を実施するとともに、地域に貢献しうる人材を育成するための教育プログラムの開発と提供を行う(平成26年度COC事業)。

大阪経済大学は「地域活性化支援センター」を、東京国際大学は「小江戸かわこえ市民塾」を設置。群馬県立女子大学では、グローバル化

の中で地域の言葉や文化の理解が一層重要との認識から「群馬学センター」を設置。独自の科目を開講する。

山形大学は、県内5大学と連携して30科目におよぶ「社会人力育成山形講座」※3を展開(平成24年度大学関連共同教育推進事業。単位互換制度もあり、所属する大学を超えて自由に受講することもできる)。

産業界との連携では、神戸松蔭女子学院大学人間科学部生活学都市生活専攻が、J・R西日本の実施する「北陸カレッジ」や「ユニバーシティ・カレッジ南九州」に参加。神戸海星女子学院大学現代人間学部英語観光学科では、学生が、ひょうごツーリズム協会主催のまち歩きや新関西国際空港株式会社主催の「学生と旅行会社でつくる海外旅行公開プレゼンテーション」などに積極的に参加している。

東京国際大学国際関係学部は、2014年度からJTB総合研究所との産学連携による「観光立国プログラム」を開講。観光実務やホテルでのインターンシップなど、将来の進路に直結した学びを提供する。神戸市外国語大学は地元企業と連携してMCJ(Marketing Competition Japan)・全国大学生マーケティングコンテストを実施している。

ここまでに紹介した取組も含め、アクティブ・ラーニングを謳っているところが多い。宇都宮大学地域デザイン科学部(設置計画書提出中)は、専門科目はすべてアクティブ・ラーニングで行うとする。北見工業大学の「オホーツク総合演習(I、II)」(前出)もアクティブ・ラーニング形式で行う。千葉商科大学人間社会学部は「ふるぶ(千葉商科大学人間社会学部)」の制作、「久留里線プロジェクト」、「地域プロデューサー養成プロジェクト」等のアクティブ・ラーニングを実施する。

学生が主体であることを強く打ち出すのは、愛知大学地域政策学部。学生が自ら企画し実践する「学生地域貢献事業」では、企画、立案からスケジューリング調整、会計、最終発表までのすべてを学生が主体となって行う。松山大学も2015年度から社会連携(貢献)活動に意欲のある学生を募り、「学生の社会連携活動への支援」を制度化する。

サビスラーニングやボランティアによる取組も多い。共愛学園前橋国際大学は2015年度から、半年間地域で学修することで、登校しなくても単位の取得できるサビスラーニングプログラムを導入。明治大学経営学部のグローバル・サービス・ラーニング(14日間で2単位)は、単なるボランティア実習ではなく、社会奉仕活動を通じて課題解決のため

の知識の習得を目的にする。広島大学の東広島市と連携した「地域社会探検プロジェクト」ボランティアを体験してみよう。は、学生生活にはボランティア体験と地域とのかかわりを持つことが欠かせないとの考えによるもので、両者の同時実現を狙う。

理系では

京都工芸繊維大学が京都府北部において地域課題をテーマに学ぶ「地域創生(Tech Program)」の開設を検討中。また京都試作ネット(中小企業群、京都を代表する製品開発企業と緊密に連携し、問題解決型デザイン実習と、インターンシップおよび講義を有機的に結合させた「川下り方式インターンシッププログラム」を実施。学生が自ら企画設計した「マイ・プロダクト」が形になるまでのリアルなものづくりプロセスを追跡的に実体験させ、創造性と批判的思考力を持ち、ものづくりプロセスを多面的・俯瞰的に見通す力を持つ人材の育成を目指す。またグローバル社会においてリーダーシップを発揮できる工科系人材を「TECH LEADER」と呼び、地域社会のグローバル化を牽引する人材を育成する。京丹後市には、企業、市民と様々な分野で交流することを目的に「京丹後キャンパス地域連携センター」も設置する。

京都文教大学 京都文教短期大学

# キャンパス見学会

10/12 月・祝

大学の普段の授業の様子を見学できます。その他、楽しい企画もいっぱい! 開催時間や内容などは、大学・短大ホームページでお知らせします。

オープンキャンパスとはちよつとちがう、ありのままのキャンパスへ!

京都文教中学校 京都文教高等学校

# オープンキャンパス

予約不要

9/26(土) 13:00 ~ 17:00

10/17(土) 13:00 ~ 17:00

内容 コース説明会、体験授業、部活動体験など

9/26(土)は、「中学校受験者対象 学校見学会※」を開催!

※事前申込が必要です。

●詳しくは、京都文教中学校・高等学校ホームページをご確認ください。

# 学校法人 京都文教学園

- 京都文教大学大学院
- 京都文教大学
- 京都文教短期大学
- 京都文教高等学校
- 京都文教中学校
- 京都文教短期大学附属小学校
- 京都文教短期大学附属家政城陽幼稚園

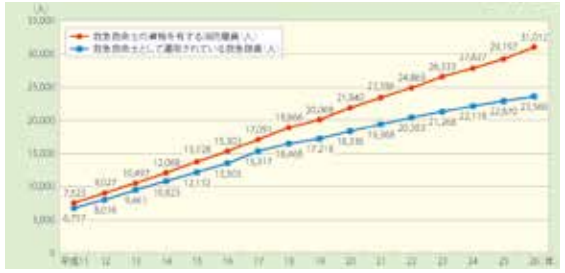
### いまなぜ 救急救命学科なのか

救急救命士は厚生労働大臣認定の国家資格で、主に救急車内で救急処置を行う医療専門職です。一般の救急隊員とは異なり、応急処置だけでなく、器具を使った気道確保や気管挿管、薬剤投与といった高度な救急処置を医師の指示によって行うことができます。近年は高齢社会の進展もあり、救急出動件数および搬送人数とも増加しています。この傾向は団塊の世代が75歳を迎える2025年まで続く予想されています(グラフ①)。「平成26年版消防白書」より。また2014(平成26)年4月には、病院前の初期対応(プレホスピタルケア)を高め治療効果を上げるため、救急救命士の処置範囲が拡大されました。このような処置範囲の拡大は救急救命士の制度化以降、徐々に進んできていて、救急救命処置件

グラフ①救急出動件数・救急搬送人員の推移とその将来推計(2000年~2025年)



グラフ②救急救命士の推移(各年4月1日現在)



#### 指導的立場の救急救命士にとって重要とされる6つの要素

- ・救急救命士としての豊富な医学的知識と処置経験。
- ・救急隊長としての豊富な現場経験とそれを通じて培った指揮能力。
- ・地域のメディカルコントロールを担う医師や関係機関との連携能力。
- ・指導者、教育者としての資質。
- ・消防職員(公務員)として信頼される人間的な魅力。
- ・地域社会などと十分にコミュニケーションがはかれること。

救急救命士としての豊富な医学的知識と処置経験。救急隊長としての豊富な現場経験とそれを通じて培った指揮能力。地域のメディカルコントロールを担う医師や関係機関との連携能力。指導者、教育者としての資質。消防職員(公務員)として信頼される人間的な魅力。地域社会などと十分にコミュニケーションがはかれること。

2016年度、同大ではさらに、同コースの充実、拡大を図るべく、健康科学部に、西日本初となる救急救命学科を開設します。健康科学部に設けることで、既設学科との相乗効果を図るとともに、今年で10周年を迎えた看護学部とも連携し、あわせて総合大学としての幅広い知の蓄積を活かすことで、「高度な知識と技能に人間力を兼ね備えた救急救命士」の育成を目指す

「基礎分野」と「専門分野」で構成され、前者では、主に1、2年次に於いて、幅広い教養や豊かな人間性、社会生活や仕事に対する姿勢や心構えを身に付けるために、総合大学のメリットを活かし、日本語や外国語の運用能力および歴史・文化、政治・経済や、自然科学の基礎を学びます。さらに、地元・山科地域の特徴と災害経験を学び、地域の消防官、区役所の防災担当者などによる地域防災計画についての講演を聞く「地域課題研究」や、健康科学部の各学科の教員がオムニバスで担当する3学科共通の「こころから」の健康科学Ⅰ・Ⅱを学びます。また医療従事者に不可欠な知識と自ら倫理的問

題を考える力を身に付けるための「医療と生命の倫理」を必修とします。専門分野では、低学年から「基礎医学領域」で、救急救命士に求められる医学・公衆衛生学の基礎を段階的に身につけ、「救急医学領域」への橋渡しを行います。また「基礎解剖学」「生理学」「病理学」「生化学・微生物学」「公衆衛生」「薬理学」で、人体の機能や疾病などに関する理解を深めます。選択必修の「専門関連科目」も充実していて、2年次の「救急救命特別実習Ⅱ」では、希望者は救命救急医療の先進国アメリカ・ロサンゼルスでの救急救命機関などを見学、将来の国際的な救急活動をイメージするなどの救急救命士としての視野を広げることができます。また、3年次には「医療政策論」を学び、周辺領域の知見も深めます。実践力を養成する実習には、各学年30週の学内実習と学外実習があります。学内実習は、8人から10人程度の少人数の班で行い、スキルだけでなくコミュニケーション力やリーダーシップを養います。学外実習は夏期および春期の長期休暇などに、1、2年次では介護老人保健施設を中心に実施し、3年次では病院での実習や救急車へ同乗しての実習も予定しています。4年次では、3年次から始まったシミュレーションを総合的に実践、集大成として卒業研究も行います。医



つながる、たちばな  
50th ANNIVERSARY since 1967  
**古都京都で50年。**  
進化を続ける個性派総合大学  
育ちあう、響きあう  
**京都橘大学**

数の増加の一因ともなっています。この間、救急隊員として業務に従事する救急救命士は当然増加しています。その割合は救急出動件数等と比べて少なく(グラフ②)「平成26年度消防白書」より、現場への到着時間は年々遅延しています。加えて近年は、消防庁を中心に考えられた、指導的立場の救急救命士像(左下コラム)に見られるように、救急救命士に対して救急隊員全体の指導教育や、関係機関やメディアコントロールを担う医師との連携など、これまでになく高度な役割も求められるようになってきています。量的にも質的にも必要の高まる救急救命士ですが、その養成については現在、たとえば近畿2府4県で見た場合、自治体立の消防学校(大

阪府2校、京都府1校、兵庫県1校)と、救急救命士養成課程を設置する3つの専門学校(大阪府で2校、兵庫県で1校)に委ねられているのが現状です。そこで、救急救命士養成の一層の充実を図ろうと4年制大学として挑戦しているのが京都橘大学。すでに2008年には現代ビジネス学部で救急救命コースを設け、多くの救急救命士を全国へ輩出しています。4年間あれば、専門的な知識と技術に加えてより高度な資質を就業前に修得しておくことが可能で、しかも

総合大学であれば、幅広い教養や、高度で複合的な問題を解決するための論理的思考力、課題解決力、あるいはコミュニケーション力やリーダーシップを十分養えると同大では考えています。2016年度、同大ではさらに、同コースの充実、拡大を図るべく、健康科学部に、西日本初となる救急救命学科を開設します。健康科学部に設けることで、既設学科との相乗効果を図るとともに、今年で10周年を迎えた看護学部とも連携し、あわせて総合大学としての幅広い知の蓄積を活かすことで、「高度な知識と技能に人間力を兼ね備えた救急救命士」の育成を目指す

## 地域の救急救命医療に貢献し、現場のリーダーを目指す 西日本初の救急救命学科が京都に誕生

2005(平成17)年4月、京都の私立大学としては初めて看護学部(看護学科)を設置した京都橘大学。2012(平成24)年には「こころとからだの健康と臨床」を追求する心理学科と理学療法学科からなる健康科学部を設置。2016(平成28)年4月には、現代ビジネス学部を設置されている救急救命コースを充実、拡大し、新たに健康科学部に「救急救命学科」として設置されます。その背景や狙い、特徴などについてご紹介します。

### 救急救命学科の学びの特色

教育課程は「基礎分野」と「専門分野」で構成され、前者では、主に1、2年次に於いて、幅広い教養や豊かな人間性、社会生活や仕事に対する姿勢や心構えを身に付けるために、総合大学のメリットを活かし、日本語や外国語の運用能力および歴史・文化、政治・経済や、自然科学の基礎を学びます。さらに、地元・山科地域の特徴と災害経験を学び、地域の消防官、区役所の防災担当者などによる地域防災計画についての講演を聞く「地域課題研究」や、健康科学部の各学科の教員がオムニバスで担当する3学科共通の「こころから」の健康科学Ⅰ・Ⅱを学びます。また医療従事者に不可欠な知識と自ら倫理的問

文学部	日本語日本文学コース/書道コース
日本文学	日本語日本文学コース/書道コース
歴史学科	日本史コース/世界史コース
歴史遺産学科	歴史遺産コース/考古学コース/美術工芸史コース
人間発達学部	児童教育コース/幼児教育コース
児童教育	児童教育コース/幼児教育コース
英語コミュニケーション	英語コミュニケーションコース/英語教育コース
現代ビジネス学部	企業経営コース/金融コース/公共経営コース/医療経営コース/グローバルビジネスコース
経営	企業経営コース/金融コース/公共経営コース/医療経営コース/グローバルビジネスコース
都市環境デザイン	建築・インテリアコース/観光ビジネスコース/公共政策コース
看護学部	臨床心理学領域/社会・産業心理学領域/発達・教育心理学領域/行動神経科学領域
看護	臨床心理学領域/社会・産業心理学領域/発達・教育心理学領域/行動神経科学領域
健康科学部	ヘルスプロモーションコース/スポーツ・運動器障害コース/脳・神経障害コース
心理	臨床心理学領域/社会・産業心理学領域/発達・教育心理学領域/行動神経科学領域
理学療法	ヘルスプロモーションコース/スポーツ・運動器障害コース/脳・神経障害コース
救急救命	

お問い合わせ先(入学課)  
〒607-8175 京都市山科区大宅山田町34  
TEL.075-574-4116(直通)(土日祝を除く8:45~17:15)/FAX.075-574-4123  
http://www.tachibana-u.ac.jp/admission/

2016年4月 健康科学部 救急救命学科開設  
心理学科 入学定員増加  
現定員60名 → 2016年度定員80名  
**注目!!**



シリーズ 佛教大学歴史学部 からのメッセー

オープンキャンパスでの、「トウガラシの世界史」というお話がとても好評だといいました。

今や世界各地の料理に欠かせない香辛料トウガラシ。みなさんはその原産地がメキシコなどを中心とした中南米地域であることをご存知でしょうか。それをヨーロッパに初めて紹介したのはコロンブス。彼は、当時、大変高価だった胡椒を求めてヨーロッパから西へ西へとインドを目指して進んでいきました。いつかはインドへ到達でき、海路で胡椒をヨーロッパに持ち帰ることができると信じていたのです。しかし、彼がたどり着いたのはアメリカ大陸。胡椒はありませんでした。仕方なく彼がそれに代わる香辛料として持ち帰ったのがトウガラシでした。ただ「胡椒に比べて風味が劣る」ところから、トウガラシはヨーロッパで広く受け入れられませんでした。

その後、トウガラシは、イエズス会の宣教師をはじめとするポルトガル人によってインドへ、そこから東南アジア、東アジア諸国へと広められていったようです。そして意外なことに、中国を飛び越えて、トウガラシが戦国時代、九州で一大勢力を誇っていた大名大友宗麟に献上されたという記録が残っています。日本よりは先に中国へ伝わっていたはずですが、当時の中国ではまだ広く受け入れられなかったと見られます。トウガラシを使ったキムチで知られる朝鮮へは、豊臣秀吉の朝鮮出兵で伝えられたようで、それ以前のキムチは辛くなかったのかもしれない。

第3回 唐辛子から海商まで、私たちの日常は古くから世界とつながっている

「世界史」というと、日本史ほど身近なものとしてはイメージしにくいかもしれませんが、お隣の中国の歴史を研究されている山崎覚士先生のお話からは、平安の昔から、私たちの日常生活がいかに密接に世界とつながっているかが実感できます。山崎先生に、世界史と日本史とを切り結び、とおきのお話と歴史を学ぶ中で身に付く力についてお聞きしました。



佛教大学 歴史学部 歴史学科 准教授 山崎 覚士 先生

Profile 1997年京都府立大学文学部史学科卒業後、同大学大学院文学研究科修了。2002年大阪府立大学大学院文学研究科(東洋史専攻)後期博士課程単位取得退学。博士(文学)。相愛大学文学部非常勤講師、大阪府立大学文学部特任講師を経て、2009年より佛教大学に着任。著書に「中国五代国家論」。大阪府立門真高等学校出身。

「唐辛子ひとつとって、みるみるうちに、これほどまでにダイナミックな歴史が見えてくるのですが、先生のご専門でもそのような事例があるのでしょうか。」

私は中国史、中でも唐の滅亡後、五代十国という分裂の時代に登場する呉越という国を専門に研究してきました(コラム参照)。日本史では平安時代、ちょうど藤原氏が活躍していたころに当たります。当時について高校

では、遣唐使が停止されたのちに日本風の文化、いわゆる「国風文化」が開花したと紹介されていると思います。しかし、文化の担い手となった貴族の生活を彩っていたのが中国からの舶来品だったことは、みなさんあまり聞かれていないかもしれません。たとえば藤原道長はその邸宅で南方の動物であるクジャを飼っていましたし、貴族の女性たちが愛用したお香は東南アジア諸国から中国を通して日本にもたらされたものでした。『源氏物語』にも

このことは中国商人たちの活動を中国側の資料から読み解いていくとさらによく理解することが出来ます。それは遣唐使について、彼らが実際に活動した中国

周良史は中国商人の父親と日本人の母親の間の子で、中国で育ちました。やがて日中間で貿易を行い、ついには日本に帰化したと見られます。この時代以降、彼のような海商はたくさんいました。外に定住してビジネスを行っていたという点では、中国系商人、華僑のほしりとも言えます。

しかし私がたまたま見つけた中国側史料の周良史の妻を顕彰する碑文には、日本側のものとは異なるストーリーが記されています。幼子とともに、中国で夫の帰りを待ち続けていた彼女は、夫が日本へ出発してから7年後に、彼の溺死の報に接します。日本側の史料では以後も周良史が登場することから、この二七の訃報は周良史が中国を離れて日本に住む決意の表れとも考えられます。一時は悲嘆に暮れた彼女ですが、立ち直った後は、女

手一つでわが子を立派に育てたとこの碑は讀まれています。しかも立派に成長した息子は科擧に合格し、周家の繁栄の基礎を築き、今でも彼らの子孫が住んだ村のあることが知られています。

唐辛子ひとつとって、みるみるうちに、これほどまでにダイナミックな歴史が見えてくるのですが、先生のご専門でもそのような事例があるのでしょうか。

私は中国史、中でも唐の滅亡後、五代十国という分裂の時代に登場する呉越という国を専門に研究してきました(コラム参照)。日本史では平安時代、ちょうど藤原氏が活躍していたころに当たります。当時について高校

語にも、登場人物の一人、柏木が中国の唐猫をめんでいたという表現があります。じつはこの時代、中国から航海する船の数は遣唐使が派遣されていた時代に比べて明らかに増えています。中国商人との貿易が盛んで、貴族たちはこそぞ彼らから中国の品々を買いたい求めているのです。

このことは中国商人たちの活動を中国側の資料から読み解いていくとさらによく理解することが出来ます。それは遣唐使について、彼らが実際に活動した中国

周良史は中国商人の父親と日本人の母親の間の子で、中国で育ちました。やがて日中間で貿易を行い、ついには日本に帰化したと見られます。この時代以降、彼のような海商はたくさんいました。外に定住してビジネスを行っていたという点では、中国系商人、華僑のほしりとも言えます。

しかし私がたまたま見つけた中国側史料の周良史の妻を顕彰する碑文には、日本側のものとは異なるストーリーが記されています。幼子とともに、中国で夫の帰りを待ち続けていた彼女は、夫が日本へ出発してから7年後に、彼の溺死の報に接します。日本側の史料では以後も周良史が登場することから、この二七の訃報は周良史が中国を離れて日本に住む決意の表れとも考えられます。一時は悲嘆に暮れた彼女ですが、立ち直った後は、女

手一つでわが子を立派に育てたとこの碑は讀まれています。しかも立派に成長した息子は科擧に合格し、周家の繁栄の基礎を築き、今でも彼らの子孫が住んだ村のあることが知られています。

日宋貿易時代、当時貿易されたお香(ただし当時はお香も薬も同じものを用いたので香薬といえます)2種



丁子:クローブともいう。モロッカ諸島原産のフトモモ科の常緑高木。そのつぼみが紅色になったころに採集して乾燥させたもの。胃腸薬などとして用いられた。



乳香:フランキンセンス。南アラビアやソマリアなどのカンラン科植物より採れる樹脂。古代オリエント・エジプトなどでも重用された代表的香料。また薫陸香とも呼ばれた。

これらはアラビアや東南アジアからイスラム系の商人が中国に運び、それを中国の商人が日本などへ運んでいました。

この話の一部は、1回生向けの授業でも話していますが、この例が示すのは、日本の事例といえども、日本史の側から見るだけではその真実に迫ることはできないということです。国内と国外とでは見方が違うだけでなく、記録自体が異なることが多々あるのです。歴史学部には日本史専攻を希望する学生が多いですが、私は日頃から彼らに、日本史のテーマも単に日本史の側から見るだけでなく、東アジア史や世界史の中に落とし込んでいく必要があると説いています。日本史だけでなく世界史も

含め、歴史というのは様々な視点から学ぶことが必要で、そのことがまた、広い視野をもつて多角的なものごとを見ることのできる力を養ってくれるのです。

私が呉越を専門にしたわけ 中華秩序を知るために 秦の始皇帝が即位し、清の宣統帝溥儀が退位するまでの2000年以上もの長きに亘って、中国には皇帝が存在し続けてきました。帝国が分裂することはあっても何らかの形で皇帝を中心とした秩序、「中華秩序」が存在してきたのです。多くの研究者はこの秩序を研究しようと、強大な王朝によって統一されていた時代を扱いますが、私は他の人が研究していない、帝国が分裂していた時代にあって焦点を当ててみたいと考えました。

グローバル人材、グローバル人材が求められる中、基礎となる語学力はもとより、思考力、判断力、表現力に加え、人間の幅を広げる教養を深めることも欠かせません。中でも、他国や自国の歴史について学ぶことは、異文化理解やアイデンティティーの確立のためにも必要です。2010年、日本初、唯一の歴史学部として誕生した佛教大学歴史学部。そこで教える先生方に、それぞれの歴史や文化へのアプローチについてシリーズでお聞きするとともに、なぜ今、歴史・文化なのか、歴史を学ぶことで身に付く力、高校生へのメッセーをお聞きします。



私は、ナノメートルスケールの世界を、「針」を使った顕微鏡で見る研究を行っています。

今は顕微鏡の開発やそれを応用する研究をしています。小学生の頃は星を見るのが好きで天体望遠鏡を覗いていました。SF小説や天体関連の本を読んでいた私にとって宇宙が物理に対する入り口でした。中学生になりブルーバックスの相対論の入門書を手にとって刺激を受け、中学から高校の頃は分からないながらもフラインマンの物理学講義を読み始めました。そのまま大学で物理を専攻し、徐々に物理実験の魅力に目覚め

# ナノの世界を探る顕微鏡！ その誕生秘話とは



北陸先端科学技術大学院大学マテリアルサイエンス研究科 教授  
富取 正彦先生

**Profile**  
1986年～東京工業大学大学院総合理工学研究科助手、1994年～北陸先端科学技術大学院大学材料科学研究科・助教授、2006年～同・マテリアルサイエンス研究科・教授、専門分野は表面科学、ナノプロセックテクノロジーによる表面構造と電子物性の研究、ナノ工学研究テーマのキーワードは表面、電子物性、走査型プローブ顕微鏡、走査型トンネル顕微鏡、原子間力顕微鏡、電界放射。麻布中学・高等学校出身

## 第1回 なぜ物理を学ぶの？

いうことです。

物理は、ある条件を与えたときに、ある確度をもって未来に何が起こるかを描き出せる学問です。例えばニュートン力学では、打ち出した大砲の玉が何秒後にどこに着弾するのかを予測することが出来ます。戦争に勝つために必要だったでしょうね。逆に言えば、「こういう状態を作りた」という未来に対する思いがあったとき、どういう条件を設定すればその可能性が上がるのかを教えてください。

物理は「実用的なも

のではありません」「自然現象の解明が目的」と主張する方もいます。もちろん一方でこれは否定できませんが、どんなに現実からかけ離れたように見える理論でも将来応用できる可能性はあります。今最先端で研究されているニュートリノやダークマターの議論だって、数十年後には実用化への糸口が見えるかもしれません。約100年前に電子が発見されたとき、今の電子情報社会の興隆を何人が予想したでしょうか。「何故空は青いのか」といった疑問に検証をもって答えるのも物理ですが、物理はただ「理解する」だけの学問ではありません。物理の知識や考え方を「どう使うか」という視点を持つだけで、ずいぶん受けとめ方は変わってくるのではないのでしょうか。高校生のみなさんが、これからどうしたら幸福な人生を送れるのか。そのために必要な条件を探ろうとしたとき、物理やその考え方は少なからぬ示唆を与えてくれるでしょう。先人たちが真摯に築き上げてきた物理学の枠組みはかなり強靱で信頼性は高いのです。

一方で、物理は自然科学

の領域だけで完結するものではありません。物理や化学といった学問は、あくまで人間が創りだしてきた学問体系です。単独で自然科学があるわけでもないし、社会科学があるわけでもない。全部どこかでつながっているのです。例えば、一つの物理の理論の背景には、なぜそうした理論を作ったのかという人間の歴史もあるのです。そうした、学問領域を超えたつながりを意識しながら学んでいくと、他の分野にも興味が出て、世界が違って見えてくるのではないのでしょうか。

次号以降、ナノの世界

を見るための「顕微鏡」がどのようなにして生まれてきたのか、その原理や歴史についてお話ししたいと思います。お楽しみに(続く)。

## 新連載 16歳からの大学論

### 第1回 はじめるにあたっての 自己紹介と二つの問題提起

京都大学学際融合教育研究推進センター 准教授  
宮野 公樹先生

**Profile**  
1973年石川県生まれ。2010～14年に文部科学省研究振興局学術調査官も兼任。2011～2014年総長学事補佐。専門は学問論、大学論、政策科学。南部陽一郎研究奨励賞、日本金属学会論文賞他。著書に「研究を深める5つの問い」講談社など。

こんにちは。宮野と申します。僕は金属組織学で博士号を取得した後、ナノテクノロジーや政策科学の研究を経て、今は広い意味での哲学の領域で仕事をしています。「理系だっただけなのに、今なぜ哲学なのですか？」

とよく尋ねられます。しかし、このような理系から文系への転身、特に哲学や歴史といった人文系の学問・研究への乗り換えはよくある話で、僕自身は珍しいとは思っていません。永振一郎氏など、かつての大物科学者は科学を極めることで普遍に通じ、思想性を帯びた著作を残していることもよく知られています。もちろん、僕ごときがこれまでの経緯を大科学者と並べて語るなど恐れ多いことです。

ただ、今僕が哲学の領域、特に、学問論、大学論、そして政策哲学と二つに絞って話しているのは、僕なりに生きてきた結果というわけです。さて、このような筆者が、今回から数回にわたって高校生のみなさんに「大学」や「学問」についてお話ししたいと思っています。その狙いは端的に言って、大学を選ぶ際に有益な話、あるいは、大学入学後に意義ある大学生活を送るために大事な話をお伝えするということです。しかし、本当のところは別のところにあります。それはこの連載を通じて大学に入る前に二つのことを知ってもらいたいということです。

一つは「学問」について。それがどういうものかを知ることは、みなさんが毎日高校で受けている授業を一層意義あるものに、内容の濃いものにするために必ずつながります。国語も、数学も、社会も理科も、すべての科目は「授業やテストの種類」ではなく、そもそも歴史ある「学問領域」です。長い間をかけて人間が考えてきた状態の瞬間をとりあげ、そ

## 第45回 どうして数学を学ぶの？

第45回

# 文字式を学ぶ意味

御園 真史

島根大学教育学部数理基礎教育講座准教授、博士(学術)

研究室公式ホームページ <http://misono-lab.info/>  
Twitter ID miso\_net

みなさん、こんにちは。今回は、みなさんが数学を学ぶときに避けては通れない「文字式」について考えていきましょう。

### ■文字式と関数

縦が  $a$ 、横が  $b$  の長方形の面積を  $S$  とすると、 $S = ab$  と表すことができます。このような式をみなさんは「公式」と呼んでいるかもしれませんが、でも、見方を変えると、縦や横の長さという2つの数量がそれぞれ決まると、面積がただ1つ決まると見ることができます。このような意味で、この関係は「関数」とみることができます。この場合は、入力(縦と横)が2つあるので、2変数関数といえます。

この式に、具体的な縦と横の長さを代入すると、面積を求めることもできますし、面積と辺の長さを1つ決めると、残りの辺の長さを求めることができます。このように、数学で扱う関数は、数量間の関係を「文字式」を使って表します。そして、数量を具体的に代入すれば、式に現れる他の数量を求めることができます。

### ■物理学に應用すると...

理科で物理学を勉強している人は、計算が多いと感じている人もいます。そして、文字式もたくさん出てくることに気付いた人も多いと思います。

例えば、中学校でも習ったオームの法則  $E = IR$  ( $E$  [V]: 電

圧,  $I$  [A]: 電流,  $R$  [Ω]: 抵抗)は、文字式で表されています。

ほかにも、距離が  $r$  [m] だけ離れた質量  $m$  [kg] と  $M$  [kg] の2つの物体間にはたらく万有引力  $F$  [N]は、 $F = G \frac{Mm}{r^2}$  と表されます。ここで、 $G$  は万有引力定数で、 $G = 6.67 \times 10^{-11}$  [m<sup>3</sup>・s<sup>-2</sup>・kg<sup>-1</sup>] という定数です。この式をみれば、万有引力の大きさは、2つの物体の距離に反比例するのだと解釈もできます。このように、式をみて、その意味を考えていくこともできます。数式からそれが意味することを読んでいくことも大切な数学の力の一つです。

このように、物理学では、いろいろな物理量を文字式で表し、それらの関係を等式などで表現しています。

### ■モデル化と文字式

物理学に限らず、身の回りで起きるさまざまな現象は、数式などを用いて表現できることもあります。

このような考えは「モデル化」の一つのやり方になります。モデルにはさまざまなあります。例えば、中心部に陽子と中性子があり、そのまわりを電子が回っているという原子のモデルも考えられるでしょう。このようなみなさんがイメージするモデルに近いモデルもあれば、数式を用いて表現されたモデルもありえます。地球を球面とみなして考えるというのもモデル化です。

数式を用いてモデル化する典型的な手法は、実測し、グラ

フ等で表現し、比例の関係があるとか、反比例の関係があるとか、関係を見出していくことです(このような考えは帰納的な考えの一種です)。おそらく、オームの法則を学習したときも、このように授業で学習した人もいます。

さらに発展的に考えると、統計学には、回帰分析や因子分析など、多変量解析の手法があります。これは、まさに仮定したモデルにどの程度あてはまるかを分析しているといえます。

もちろん、このモデルで表されたものは、誤差を含むこともあり、必ずしも、いつも計算通りとはいきません。しかし、誤差のような部分を取り除き(これを理想化といいます)、現象の本質的な部分を表すことができます。

例えば、気体には、酸素や窒素などいろいろな気体があります。これら気体の性質を調べるのに、完全に理論にしたがうような理想気体という架空の気体を想定し、それについて調べるということもあります。この理想気体もモデルの一つだと考えられます。このように、科学では、モデルを考えて、それについて、考えていくということがよく行われます。

モデル化を考えていく際に、数学で学ぶ文字式の考えや、関数の考えはとても重要な役割を果たしそうだということが、少し見えてきたのではないのでしょうか。

連載  
その3

# 哲子の 相談室



日本文理大学 特任教授  
**北岡 哲子先生**

### Profile

異分野から工学の世界に入り、感情・表情・脳と癒しをテーマに北岡オリジナル癒し工学を提唱。工学、医学、芸術、心理学、環境学、社会学、宗教学、人類学の学際研究に従事している。08年12月に日本機械学会計算力学部門に「癒し工学研究会」を設立。09年、東京工業大学において博士(工学)を取得。日本機械学会、感性工学学会、日本早期認知症学会、脳電位学会会員。2011年日本機械学会「癒し工学研究分科会」主査。東京工業大学大学院助教を経て、2015年4月より現職。青山学院高等部出身。

## LINE世代のスマホ依存症

**相談** 相談者:高校1年の女子。母は介護士で兄と妹がいます。スマホを触っていないと不安で仕方ありません。ガラケーだと、みんなの動きに遅れ仲間はぐれにされ最悪と、親に買わせました。中間期末中も書き込みを気にし、勉強どころじゃない。でもLINEは、写真も、テスト範囲も即アップできるし、手書きいらず超楽。スマホやめたら連絡できない、暇つぶせない、カメラ撮れないから恐ろしくてやめられない。食事中も無言でみている私を、母は本気で怒ります。

**回答** 最近「スマホ依存症」という言葉をよく聞きます。四六時中スマホを触りオンラインゲームやSNSを絶えずチェックし、何かに集中できず常にイライラし、コミュニケーション障害を惹き起こしたりもします。その発現は低年齢化していて、肌身離さずスマホを携帯している10代の子供たちは「スマホホルドレン」と呼ばれています。総務省の調査では、中学3年では3/4の子が携帯を所持し、高校生の6割がスマホ依存の傾向にある。女子は、無料通話アプリに朝から晩まではまり、友とつながり、文面に一喜一憂し、男子は、ゲームアプリに没頭し、課金のためバイトに明けくれる子どもも少なくないとのこと。アメリカでも、スマホにはまりリアルなコミュニケーションに支障をきたす現象に対して「Phubbing」という造語も生まれるなど、まさに国際的な問題。同時に親御さんしてみれば切実な問題です。

依存症addictionは、ラテン語の「委ねられる」あるいは「縛り付けられる」に語源があり、「好き」と大きく違うのは、快感の伴う行動を繰り返した結果、その快感がないと何らかの精神症状に見舞われ、それが抑えられないことから、よくないと自覚しながらも止められなくなるという点です。アルコール(物質)への依存、ギャンブル、スマホ(過程)への依存、人間関係への依存等があり、物質依存の場合は、精神的離脱症状(禁断症状)が出ますが、スマホ依存の場合は、コミュニケーションができないという不安が禁断症状に匹敵します。

神経生物学的には Liking & Wanting 理論 (Berridge, Robinson, & Aldridge, 2009) によれば、同じ動機づけでも、Liking (好き)は快・喜びを引き起こすが、Wanting (欲する)は不安になるから求める点が違って、それぞれを担う脳内の神経機構も異なるとされます。依存症は、依存対象へのLikingから始まりますが、Wantingも共起し、だいたい後者が主となり、最後にはLikingなしにもWantingが生ずるようになる。快が消えても、ラインやメールをしないと仲間外れにされるなどの不安を回避しようと止められなくなるのです。

Wantingによる依存対象による支配は、依存対象を外

すと不安になるため制御が難しく、安心感を確保しながら、依存対象へのバランスを逸した関わりを是正することがポイントとなります。

この安心感の基盤となるのが「愛着」です。現代社会を特徴づける依存症はうつ病や不安障害等と同様、「愛着障害」がリスクファクターであると注目されています。一般論ですが、3人兄弟の場合は、長子は母親っ子、末っ子は父親っ子で、真ん中の子は寂しさを抱きやすい。そこで親の目を引こうとしっかり陽気に振る舞うけれど、誉めてもらえず、自分だけが厳しく育てられたと感じて、自己肯定感が弱いケースが多いと言われます。

愛着の原点は出生直後、養育者との関係で育まれ、そのスタイルは、対人関係だけでなく人生に対する姿勢まで左右し、第2の遺伝子と称されています。いざいざに頼りになる、心の支えとなる養育者の存在があることで形成され、他人と深い信頼関係を築いたり、不要な衝突や孤立を避けたりすることができず、幸せな人生を送りやすい。対極にあるのが、そのプロセスで躓くことで惹き起こされる愛着障害です。他人と関わりたくないという回避型と、近づきたいけれど、受け入れてもらえないのではないかと不安型がありますが、いずれも、何事にも適度な距離感がもたずストレスフルな状態に絶えず置かれます(詳細は割愛しますが興味のある人は検索してみてください)。

では具体的に、スマホ依存を克服するにはどうしたらいいのか。無理やり止めたり、愛着不全が原因と愛着スタイルを追い求めたりするよりも、まずは、はまっていることに拮抗するような対象を見つけることが第一だと思います。気楽に取り組めること、あるいは人が嫌がってやらないようなことでも、思いきってやってみる。その時大事なのは、自分のためだけでなく、誰かのためにもなればよいと思いつけること。それが自己有用感を回復するきっかけになります。また自分の役割に奮闘するうちに、周囲の人との現実の関係も改善され、精神状態も安定していくでしょう。クラブ活動や委員会のような公的なものでなくて、家でのペットの餌遣いや風呂掃除、老人ホームでのお手伝い等何でもかまいません。まずはスマホをしまい、時間を過ごす、バッテリーも持ち歩かないことです。

今回のご相談者は、常に仲間とつながっているはずなのに孤独を感じて仕方がないのでしょうか。もし、自分の本音を吐露できる存在が見つけられれば、それを語ることで、今まではばらばらだった概念が統合され、傷や痛みが修復されるプロセスが始まり、ストレスからも解放されていきます。そんな人と出会えない時は、自分の気持ちを毎日、夜寝る前に、3行だけノートに書き留めてみてはいかがでしょうか(続く)。

れを制度的に整理し、正誤表を作った結果がこれら数種類の科目というわけですね。

と、より記憶としても定着しやすいという事実があることです。二つ目は「大学」です。大学は社会に出る前の単なる通過点ではありません。現在のように入試に合格することが第一の目標となつていく状況では、自分の偏差値から行ける大学を選ぶという考えが当たり前になつていきます。しかし、こういう状況になつたのはここ数十年のことです。今、70代、80代のおじいちゃんおばあちゃんたち世代が大学に行っていた頃とはずいぶん違います。このよう

な昔の世界を知ること、すなわち歴史の中の大学を知ることは、今というものを知る意味でもとても大事です。昔に比べて今ほど進んでいないのか、何が進んでいないのか、何ができていなくなったのか。昔を知るといふことは今の自分の立ち位置を確認することであり、それなしにはあらゆることについて確信が持てません。確信がなければ人生の選択に迷いますから、結果的に、偏差値と目に見え

に自分自身の志望をある程度をえなくなるのです。たかだか数十年しかない人生なのに、自分が心から納得する人生を生きたりできない。こんな不幸なことがあるのでしょうか? 以上、導入として二つのことについてお話ししました。次回以降、できるだけ平易な表現を心がけますが、抽象度を下げるつもりはありません。心を込めて、ぜひともその心を受けとめて、しっかりと読んでいただければ嬉しいです。(続く)

### 平成27年度 スーパーサイエンスハイスクール 生徒研究発表会

8月5日、6日、インテックス大阪にて平成27年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会が開催されました。全国203校のSSH指定校に加えて世界9ヶ国から約3,000人の高校生が、チームを組み、あるいは単独で参加し、日頃の研究成果を発表し合いました。非常にレベルが高く、独創的な研究も多く見られ、全体発表では積極的に質問する生徒とそれに答える発表者のやり取りが活発に行われました。文部科学大臣表彰は、熊本県立宇土中学・高校「『副実像』の出現位置の数式化に成功」が、審査委員長賞には、秋田県立秋田中央高校、福井県立武生高校、愛知県立時習館高校、沖縄県立球陽高校の4校が選ばれました。

東京・ジャパン、グローバルは、アイちゃん夏休みのためお休みさせていただきました。次号をお楽しみに。

## 書評

雑賀 恵子

大阪教育大学附属高等学校天王寺学舎出身。京都薬科大学を経て、京都大学文学部卒業、京都大学大学院農学研究科博士課程修了。大阪産業大学他非常勤講師。著書に「空腹について」(青土社)、「エコ・ログス 存在と食について」(人文書院)、「快楽の効用」(ちくま新書)。

### 科学者は戦争で何をしたか

益川敏英  
集英社新書、2015年



科学・技術のデュアルユース問題というのをご存知だろうか。民生用と軍用両方(デュアル)に有用である技術開発研究に関して、本来表向きは軍事研究はしないことになっている大方の日本の大学の姿勢に、近年揺らぎが見られ方針変更への道が作られつつあるのだ。もともと、軍事技術と民生技術は相互に転用されてきた。原子力発電はいわずもが、電子レンジやインターネット、殺虫剤や除草剤といった薬剤の一部などは軍事技術から派生してきたものであるし、逆に民間技術から生まれた鉄条網や合成繊維、薬剤は軍事に活用された。こうした転用は枚挙にいとまがない。

それでは、実際に技術革新と応用は、研究開発初期から軍事や民生にきっちり分けることは難しいし、研究には多額の研究費用がいるからといって、研究者は研究費用の出所や研究の目的に無関心であつてよいものだろうか。軍用というものは、どう取り繕ってもつまるところ殺傷、破壊を目的とし

たものである。

2013年に閣議決定された大学の軍事研究の有効活用を意図する国家安全保障戦略や、文科省による文系学部廃止を含む大学組織見直しの要請などと、近年の国家安全保障関連法制定などの政治の動きをすり合わせると、大学での研究も、政治は関係ないと安んじていられない。

ノーベル物理学賞受賞者である著者については、いまだ説明することもあるまいが、受賞の報にへ口を出したお茶目な写真で研究一途の無邪気な人、あるいは「たいして嬉しくない」などと平気で言う偏屈天の邪鬼かと思っていたら大間違い、学生時代から終始一貫びしっと筋の通った気骨の人だ。

その人が、切実な危機感を抱いて一気に書き下ろしたという印象が強いのが本書である。タイトル通り、戦時、国家によって動員され軍事研究に携わった研究者や、明確に軍事研究を意図したわけではないのだが結果として戦争に加担した科学者の姿や

動向がスケッチされる。そればかりではなく、現代の科学に内在する問題や、進行する産学・軍学協同の背景、現在の政権の動きと科学者についてなど、熱い心と冷静な頭、そして平易な言葉で語られる。

物理学者が何故、政治をこれほど熱く語るのか。名古屋大空襲をくぐり抜けた恐ろしい戦争体験とともに、本書にたびたび出てくる恩師坂田昌一の「科学者である前に人間たれ」という言葉が、著者の根底にあるようだ。「科学者という人種は(…)閉鎖的な空間で自分の研究をやっている時が一番楽しいという生き物」ではあるが、一般の人と何ら変わりはない生活者であるという当然のことがわざわざ強調されねばならない。「科学者」の代わりに他の言葉を入れてみてもよい。生活者とは、この時代この世界を生きて在るものであり、政治とは、自分の生の営みに関することすべてだ。

どの分野にあらうとも、まずは人間であること、の意味をまっすぐに受け止めたい。

英語

公表されているサンプル問題は、従来の個別試験と比べてはるかに難度の高いものや極めてユニークなテーマも散見され、2014年12月の中央教育審議会の「高大接続」に関する答申を先取りしたプロトタイプとも見ることができ興味深い。

英語は10学部中6学部が課している。課題文として英語論説を読ませる形式が主流で、要約に加えて、テーマに関する論理的思考力、問題解決力、表現力を要求しているものが多い。作問の背景には、高校で学ぶ教科科目をベースにした分析力、俯瞰力、活用力と同時に、特定分野で卓越した能力を持つ学生を探りたいというメッセージが読み取れる。



京都大学特色入試サンプル問題から見る大学入試の方向性

いよいよこの秋から、東大の推薦入試と京大の特色入試の出願が始まる。2020年からの新入試導入のきっかけにもなったと考えられる両者の入試改革。昨今は新入試の行方に社会の関心は集まるが、しばらくは両入試にたいする受験生の反応にも注目したい。夏休み前に発表された京大特色入試のサンプル問題をみてみることにする。

龍谷大学付属平安中学高等学校 校長補佐 平井 正朗 先生

子式、反応式等の記述、字数制限付き要約、具題説明、計算等、ヴァリエーションに富んだ出題形式で、英文の正確な読み取り、分析力、論理的思考力、知識活用能力、問題解決力を試すものとなっている。

農学部食料・環境経済学科の1題目は、国による「資源確保の際の不公平」(Inequalities in access to resources)の存在を指摘した英文を読み、それに関する設問と途上国の環境問題解決に向けての意見を論述するもの。2題目はここ数年、増加傾向にある原油生産に関する2本の記事を読み、原油価格と生産量の関係、価格弾力性、原油価格上昇がもたらす帰結、農林業の貢献可能性などを論究するものである。

医学部や薬学部のテーマは、広範な知識を要求しているが、それ自体が理系の生徒にとって興味深い内容であることも事実。ここでは問題提起↓仮説↓検証↓結論という展開や、通説を覆す新説・実験結果を表すときに使う定型表現はおさえておきたい。

医学部人間健康科学科は、アメリカにおける自閉症スペクトラム障害(Autism Spectrum Disorder: ASD)に関する英文(資料1)と日本文(資料2)を読み、その増加理由について自らの考えを3つ記述するとい

今春の入学者はこう見た

特色入試は元々、大学入試に合格することだけを目標に無理な詰め込みをするのではなく、高校の授業にきちんと取り組んでほしいという意図もあって導入が図られた。その点も含めて、今春、経済学部、総合人間学部、法学部、理学部に入学した4人に、それぞれの学部のサンプル問題についてコメントしてもらった。

総合人間学部生 文系は、日本語の文章を読んで内容を要約し、自分の考えを述べる問題と、グラフを読み取って仮説を組み立てる問題の二つ。内容的にはそれほど難しくないとはいえませんが、実際に解いてみると解答時間の90分がとて短く感じられました。また、文系向けの問題とはいえ科学的な見地に立った文章である点も、ひとつの特徴だと思っています。

法学部生 2問のうちの一つ目は、日本語の文章を読んだ上でその内容に関する設問に300字で答えるというもの。難しめではありますが、他大学の小論文問題と大差ないように感じました。二つ目は2本の英文を読み、その内容を踏まえて自分の考えを900字前後でまとめるという、かなりの難問です。法学用語ではないものの、「利益」「再燃させる」など普通の高校生が知らないような英単語も多い。

この問題で高得点を取るには、文章を正しく読解する力、論理的に思考していく力、自分で考えたことを文章にまとめる力などが求められると思います。また二つ目の問題に、きちんと回答するとなると、かなりのレベルの単語力が必要になると思います。センター試験の配点がとても高く、この難しい問題では大きな差はつかないかもしれないとも思いました。

理学部生 見を書く部分は少なめですが、予備知識なしでは難しいでしょう。現代思想をはじめ、幅広い分野の考えに日ごろから触れ、しかもそれらを自分なりに消化しておくことが必要だと思えます。また、それらを普段目にするニュース、現実世界の出来事と関連させて理解するようにしておくことも大切でしょう。これはまさに、大学に入ってからいいレポートを書くのに必要な能力で、そういう意図も込められているのかもしれません。

経済学部生 日本語の二つの文章の内容理解が問われています。過去の論文入試の問題を一部カットしたもので、解答時間は180分。受験生自身の意見を書く部分は少なめですが、予備知識なしでは難しいでしょう。現代思想をはじめ、幅広い分野の考えに日ごろから触れ、しかもそれらを自分なりに消化しておくことが必要だと思えます。また、それらを普段目にするニュース、現実世界の出来事と関連させて理解するようにしておくことも大切でしょう。これはまさに、大学に入ってからいいレポートを書くのに必要な能力で、そういう意図も込められているのかもしれません。

この問題で高得点を取るには、文章を正しく読解する力、論理的に思考していく力、自分で考えたことを文章にまとめる力などが求められると思います。また二つ目の問題に、きちんと回答するとなると、かなりのレベルの単語力が必要になると思います。センター試験の配点がとても高く、この難しい問題では大きな差はつかないかもしれないとも思いました。